

平成 2 7 年度

決算に係る主要な施策の成果の説明書

相楽郡広域事務組合

平成 27 年度決算に係る主要な施策の成果の説明

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 292 条において準用する同法第 233 条第 5 項の規定により、平成 27 年度相楽郡広域事務組合の「決算に係る会計年度における主要な施策の成果を説明する書類」を、次のとおり提出する。

平成 28 年 11 月 21 日提出

相楽郡広域事務組合
代表理事 木村 要

1 決算の総括

平成 27 年度相楽郡広域事務組合一般会計及び平成 27 年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計の決算総括は、第 1 表のとおりである。

第 1 表 決算総括の状況

(単位：円、%)

区 分	平成 27 年度	平成 26 年度	増 減 額	増 減 率	
歳入決算額 A	一般会計	384,700,669	464,693,249	△79,992,580	△17.2
	特別会計	18,607,456	20,111,910	△1,504,454	△7.5
	合 計	403,318,125	484,805,159	△81,487,034	△16.8
歳出決算額 B	一般会計	382,347,309	463,924,321	△81,577,012	△17.6
	特別会計	16,763,822	18,460,122	△1,696,300	△9.2
	合 計	399,111,131	482,384,443	△83,273,312	△17.3
歳入歳出差引額 C	一般会計	2,353,360	768,928	1,584,432	206.1
	特別会計	1,843,634	1,651,788	191,846	11.6
	合 計	4,196,994	2,420,716	1,776,278	73.4
翌年度へ繰り越すべき財源 D	0	0	0	0.0	
実 質 収 支 額 (C - D) E	4,196,994	2,420,716	1,776,278	73.4	
前年度実質収支額 F	2,420,716	3,687,460	△1,266,744	△34.4	
単年度収支額 (E - F) G	1,776,278	△1,266,744	3,043,022	240.2	

一般会計では、歳入総額 384,700,669 円に対し、歳出総額 382,347,309 円となり、歳入歳出差引額並びに実質収支額は 2,353,360 円で黒字決算となった。

一般会計決算総額の前年度との比較では、歳入が 79,992,580 円 17.2%の減少、歳出が 81,577,012 円 17.6%の減少であり、詳細は後述するが、大き

くは大谷処理場建設の起債償還が一部前年度で終了したことによるものである。

また、特別会計にあっても、歳入総額 18,607,456 円に対し、歳出総額 16,763,822 円となり、歳入歳出差引額並びに実質収支額は 1,843,634 円で、両会計とも黒字決算で終えることができた。

特別会計決算総額の前年度との比較では、歳入が 1,504,454 円 7.5%の減少、歳出が 1,696,300 円 9.2%の減少であり、大きくは相楽休日応急診療所における、年末から年度末にかけての疾病動向に伴う受診者の減少によるものである。

2 一般会計の概要

(1) 歳入の概要

一般会計歳入決算の款別の内訳と前年度との比較は、第2表のとおりである。なお、主要な項目における詳しい内訳などは、7ページに記載している。

第2表 一般会計歳入決算の状況（款別）

（単位：円、％）

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減 額	増減率
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比		
分担金及び負担金	358,728,245	93.2	438,971,615	94.5	△ 80,243,370	△ 18.3
使用料及び手数料	17,905,030	4.7	17,401,969	3.8	503,061	2.9
府 支 出 金	7,054,000	1.8	6,578,000	1.4	476,000	7.2
繰 越 金	768,928	0.2	1,516,019	0.3	△ 747,091	△ 49.3
諸 収 入	244,466	0.1	225,646	0.0	18,820	8.3
歳 入 合 計	384,700,669	100.0	464,693,249	100.0	△ 79,992,580	△ 17.2

歳入総額は 384,700,669 円で、主要なものは、分担金及び負担金 358,728,245 円（構成比 93.2%）、使用料及び手数料 17,905,030 円（同 4.7%）、府支出金 7,054,000 円（同 1.8%）の順である。

これらの前年度との比較における要因は、まず分担金及び負担金は、うち分担金での大谷処理場起債償還にかかる処理場更新公債費分の分担金が一部償還終了に伴い前年度より 102,065,000 円減少したのを主因として、大谷処理場運転維持管理業務、生活排水処理基本計画策定業務、大谷処理場修繕工事見積精査等業務による分担金の増などにより、分担金全体で 76,640,644 円減少した。

これに加えて、し尿の収集運搬にかかる負担金は、平成 27 年 10 月からの手数料改定による増加はあったものの、し尿処理搬入量の減少に伴い 3,602,726 円減少したことから、分担金及び負担金全体で前年度より

80,243,370円 18.3%の減少となった。

次に、使用料及び手数料は、手数料改定に伴う浄化槽汚泥投入分の微増(757,661円)をはじめ、一般廃棄物処理業許可手数料や使用料での相楽会館使用料の減少もあったが、全体で前年度より503,061円 2.9%増加した。なお、一般廃棄物処理業許可の更新は2年ごと(手数料収入も2年ごと)である。

府支出金は、全額が相楽消費生活センターに係る京都府消費者行政活性化事業費補助金であるが、相談員等のスキルアップのための研修参加等に伴い、府補助金も前年度より476,000円 7.2%増加した。

なお、この補助金は、消費生活センターの当初設立と一定期間の運営を支援することを趣旨とする有期的補助金であることから、将来的には廃止される予定である。

これらの要因の結果、歳入総額で前年度より79,992,580円 17.2%減少した。

(2) 歳出の概要

一般会計歳出決算の款別の内訳と前年度との比較は、第3表のとおりである。

なお、主要な項目における詳しい内訳などを8ページに記載しているとともに、事務事業ごとの決算概要を12ページから25ページにかけて記載している。

第3表 一般会計歳出決算の状況(款別)

(単位:円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減 額	増減率
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比		
議 会 費	362,872	0.1	371,399	0.1	△ 8,527	△ 2.3
総 務 費	36,128,179	9.4	33,823,181	7.3	2,304,998	6.8
衛 生 費	311,437,503	81.5	294,122,087	63.4	17,315,416	5.9
商 工 費	8,524,595	2.2	7,648,792	1.6	875,803	11.5
公 債 費	25,894,160	6.8	127,958,862	27.6	△ 102,064,702	△ 79.8
歳 出 合 計	382,347,309	100.0	463,924,321	100.0	△ 81,577,012	△ 17.6

歳出総額は382,347,309円で、主要なものは、衛生費311,437,503円(構成比81.5%)、総務費36,128,179円(同9.4%)、公債費25,894,160円(同6.8%)、商工費8,524,595円(同2.2%)の順である。

これらの前年度との比較における要因は、まず衛生費は、うち保健衛生費

での休日応急診療所運営に対する特別会計繰出金が、開設4年目となり受診者数の減少などの要因で、保健衛生費で前年度より1,247,000円増加した。なお、繰出金は、構成市町村の分担金から共通経費（人件費など）分を控除した部分である。

これに加えて、うち清掃費でのし尿処理搬入量は減少しているものの委託料（手数料）改定に伴う収集運搬委託料が増加するとともに大谷処理場設備機器の経年劣化による経年維持補修費が増加となり、清掃費で前年度より16,068,416円増加し、衛生費全体では前年度より17,315,416円5.9%増加となった。なお、し尿処理搬入量は、18年連続で減少している。

次に、公債費は、歳入の分担金と同様に、大谷処理場起債償還で平成11年度起債の償還が終了したことに伴い、前年度より102,064,702円79.8%の減少となった。なお、大谷処理場の起債償還は、平成27年度ですべて終了した。

総務費は、事務局体制には変更はなかったものの、公用車の更新や大ホール用の長机の更新をしたため、前年度より2,304,998円6.8%の増加となった。

商工費は、相談員等のスキルアップを図るための研修参加をはじめ、本センターのPR用啓発資材の作成などで、前年度より875,803円11.5%の増加となった。

これらの要因の結果、歳出総額で前年度より81,577,012円17.6%減少した。

なお、歳出予算額に対する執行率は、99.3%である。

3 特別会計の概要

(1) 歳入の概要

特別会計歳入決算の款別の内訳と前年度との比較は、第4表のとおりである。なお、主要な項目における詳しい内訳などは、9ページに記載している。

第4表 特別会計歳入決算の状況（款別）

（単位：円、％）

区 分	平成27年度		平成26年度		増 減 額	増減率
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比		
財 産 収 入	2,359,590	12.7	2,352,863	11.7	6,727	0.3
休日応急診療所収入	14,593,931	78.4	15,585,927	77.5	△ 991,996	△ 6.4
繰 越 金	1,651,788	8.9	2,171,441	10.8	△ 519,653	△ 23.9
諸 収 入	2,147	0.0	1,679	0.0	468	27.9
歳 入 合 計	18,607,456	100.0	20,111,910	100.0	△ 1,504,454	△ 7.5

歳入総額は 18,607,456 円で、休日応急診療所収入 14,593,931 円（構成比 78.4%）、財産収入 2,359,590 円（同 12.7%）、繰越金 1,651,788 円（同 8.9%）の順である。

これらの前年度との比較における要因は、まず休日応急診療所収入は、うち繰入金で一般会計歳出の衛生費・保健衛生費の変動要因と同様に、休日応急診療所運営に対する一般会計からの繰入金が、受診者数の減少により、繰入金で前年度より 1,247,000 円増加した。

これに対し、うち診療報酬収入で年末から年度末にかけての疾病動向に伴う受診者の減少などにより、前年度より 2,238,996 円減少したことで、休日応急診療所収入全体では前年度より 991,996 円 6.4%の減少となった。なお、休日応急診療所における 1 日当たりの受診者数は、平成 26 年度の 12.7 人から平成 27 年度は 11.5 人に減少した。

次に、財産収入は、ふるさと市町村圏振興事業基金の元本分 7 億円分については、平成 23 年度末（平成 24 年 3 月 30 日）から京都銀行木津支店の自由金利型定期預金（期間 5 年間、平成 29 年 3 月 30 日満期、利率年 0.48%、中間利払率 70%）で運用しているため変動はないが、運用益余剰分の運用収入の変動により、財産収入全体で前年度より 6,727 円 0.3%の増加となった。なお、中間利払率 70%による利息収入の減少 30%分は、満期日に一括で支払われることとなる。

繰越金は、全体で前年度より 519,653 円 23.9%の減少となった。

(2) 歳出の概要

特別会計歳出決算の款別の内訳と前年度との比較は、第 5 表のとおりである。

なお、主要な項目における詳しい内訳などを 10 ページに記載しているとともに、事務事業ごとの決算概要を 26 ページから 29 ページにかけて記載している。

第 5 表 特別会計歳出決算の状況（項目別）

（単位：円、%）

区 分	平成 27 年度		平成 26 年度		増 減 額	増減率
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比		
振 興 総 務 費	2,222,000	13.2	1,389,317	7.5	832,683	59.9
事 業 費	145,800	0.9	966,751	5.3	△ 820,951	△ 84.9
休日応急診療費	14,396,022	85.9	16,104,054	87.2	△ 1,708,032	△ 10.6
歳 出 合 計	16,763,822	100.0	18,460,122	100.0	△ 1,696,300	△ 9.2

歳出総額は 16,763,822 円で、相楽休日応急診療費 14,396,022 円（構成比 85.9%）、振興総務費 2,222,000 円（同 13.2%）、事業費 145,800 円（同 0.9%）の順である。

これらの前年度との比較における要因は、まず休日応急診療費は、疾病動向に伴う受診者の減少による医薬材料費の減少などで、前年度より 1,708,032 円 10.6%の減少となった。

次に、振興総務費は、ふるさと市町村圏振興事業基金の運用益を各種振興事業に充当した残額を今後の事業充当等に備え基金積立て（積み増し、2,222,000 円）したため、前年度より 832,683 円 59.9%の増加となった。なお、これに伴い平成 27 年度末における基金残高は、706,845,000 円である。

事業費は、各種振興事業の経費変動（相楽逍遥記の増刷分の減少）に伴い、前年度より 820,951 円 84.9%の減少となった。

これらの要因の結果、歳出総額で前年度より 1,696,300 円 9.2%減少した。

なお、歳出予算額に対する執行率は、93.6%である。

一方、特別会計設置の目的である、ふるさと市町村圏振興事業の平成 27 年度実績は 51 ページに記載のとおりであるが、その概要は次のとおりである。

①ホームページの管理運営

新着情報による情報発信

②第 23 回相楽の文化を創るつどいの開催

（経費執行ではなく事務的応援協力）

平成 28 年 2 月 7 日（日）開催、精華町地域福祉センター「かしのき苑」

第 1 部：消費生活講座（落語家 林家 染二氏、相楽消費生活センター
消費生活相談員 鳴尾 嘉久）

第 2 部：圏域内の文化サークル発表会の開催（10 団体、127 人出演）

③ふるさと市町村圏振興事業基金積立

運用益余剰分 2,222 千円の積み増し

④休日応急診療所の運営

診療日数 70 日、受診者数 807 人

平成27年度 相楽郡広域事務組合一般会計決算の概要

1. 歳 入

単位：円

区 分	平成28年度		平成27年度		平成26年度		H27-H26比較	
	当初予算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	(A)	(%)	(B)	(%)	(B)	(%)	(B) - (C)	(%)
分担金及び負担金	338,940,000	92.9	358,728,245	93.2	438,971,615	94.5	△ 80,243,370	△ 18.3
分担金	261,714,000	71.7	283,603,861	73.7	360,244,505	77.5	△ 76,640,644	△ 21.3
負担金	77,226,000	21.2	75,124,384	19.6	78,727,110	17.0	△ 3,602,726	△ 4.6
使用料及び手数料	17,463,000	4.8	17,905,030	4.7	17,401,969	3.8	503,061	2.9
使用料	200,000	0.1	242,250	0.1	356,850	0.1	△ 114,600	△ 32.1
会館使用料	200,000	0.1	242,250	0.1	356,850	0.1	△ 114,600	△ 32.1
手数料	17,263,000	4.7	17,662,780	4.6	17,045,119	3.7	617,661	3.6
衛生手数料	17,263,000	4.7	17,662,780	4.6	17,045,119	3.7	617,661	3.6
浄化槽汚泥投入手数料	17,123,000	4.7	17,662,780	4.6	16,905,119	3.6	757,661	4.5
浄化槽・一般廃棄物処理業許可手数料	140,000	0.0	0	0.1	140,000	0.1	△ 140,000	皆減
府支出金	8,396,000	2.3	7,054,000	1.8	6,578,000	1.4	476,000	7.2
府補助金	8,396,000	2.3	7,054,000	1.8	6,578,000	1.4	476,000	7.2
繰越金	1,000	0.0	768,928	0.2	1,516,019	0.3	△ 747,091	△ 49.3
繰越金	1,000	0.0	768,928	0.2	1,516,019	0.3	△ 747,091	△ 49.3
諸収入	200,000	0.0	244,466	0.1	225,646	0.0	18,820	8.3
預金利子	10,000	0.0	12,036	0.0	14,166	0.0	△ 2,130	△ 15.0
雑入	190,000	0.0	232,430	0.1	211,480	0.0	20,950	9.9
歳入合計	365,000,000	100.0	384,700,669	100.0	464,693,249	100.0	△ 79,992,580	△ 17.2

2. 歳 出

単位：円

区 分	平成28年度		平成27年度		平成26年度		H27-H26比較	
	当初予算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	(A)	(%)	(B)	(%)	(C)	(%)	(B) - (C)	(%)
議会費	426,000	0.1	362,872	0.1	371,399	0.1	△ 8,527	△ 2.3
議会費	426,000	0.1	362,872	0.1	371,399	0.1	△ 8,527	△ 2.3
総務費	38,285,000	10.5	36,128,179	9.4	33,823,181	7.3	2,304,998	6.8
総務管理費	38,257,000	10.5	36,104,402	9.4	33,799,101	7.3	2,305,301	6.8
理事会費	280,000	0.1	269,040	0.1	267,900	0.1	1,140	0.4
一般管理費	35,972,000	9.9	32,617,694	8.5	30,453,663	6.6	2,164,031	7.1
相楽会館費	1,973,000	0.5	3,185,948	0.7	3,046,446	0.6	139,502	4.6
公平委員会費	32,000	0.0	31,720	0.0	31,092	0.0	628	2.0
監査委員費	28,000	0.0	23,777	0.0	24,080	0.0	△ 303	△ 1.3
衛生費	315,045,000	86.3	311,437,503	81.5	294,122,087	63.4	17,315,416	5.9
保健衛生費	12,515,000	3.4	9,221,000	2.4	7,974,000	1.7	1,247,000	15.6
清掃費	302,530,000	82.9	302,216,503	79.0	286,148,087	61.7	16,068,416	5.6
清掃総務費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
し尿処理費	302,530,000	82.9	302,216,503	79.0	286,148,087	61.7	16,068,416	5.6
共済費	30,000	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
賃金	1,035,000	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
旅費	83,000	0.0	82,960	0.0	0	0.0	0	0.0
需用費	117,000	0.0	474,660	0.1	0	0.0	474,660	0.0
役務費	365,000	0.1	364,620	0.1	364,620	0.1	0	0.0
委託料	300,572,000	82.3	301,055,940	78.7	285,316,422	61.5	15,739,518	5.5
大谷処理場運転維持管理業務	205,767,000	56.4	208,946,520	54.6	195,338,520	42.1	13,608,000	7.0
し尿収集運搬業務	77,226,000	21.2	80,538,192	21.1	78,727,110	17.0	1,811,082	2.3
水質・大気分析業務	1,000,000	0.3	904,608	0.2	904,608	0.2	0	0.0
清掃汚泥処分業務	7,020,000	1.9	6,476,652	1.7	7,020,000	1.5	△ 543,348	△ 7.7
焼却灰運搬業務	614,000	0.2	526,176	0.1	613,872	0.1	△ 87,696	△ 14.3
焼却灰埋立業務	354,000	0.1	326,592	0.1	303,912	0.1	22,680	7.5
精密機能検査・施設整備構想	0	0.0	0	0.0	2,408,400	0.5	△ 2,408,400	皆減
生活排水処理基本計画策定業務	0	0.0	1,663,200	0.4	0	0.0	1,663,200	皆増
修繕工事見積精査業務	0	0.0	1,674,000	0.4	0	0.0	1,674,000	皆増
長寿命化総合計画策定業務	7,045,000	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
P C B 運搬業務	270,000	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
P C B 処分業務	1,229,000	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
トラックスケール法定点検	47,000	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
工事請負費	0	0.0	0	0.0	157,680	0.0	△ 157,680	皆減
備品購入費	100,000	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
負担金・補助及び交付金	26,000	0.0	26,000	0.0	101,510	0.0	△ 75,510	△ 74.4
償還金利子及び割引料	202,000	0.0	212,323	0.1	207,855	0.0	4,468	2.1
商工費	10,052,000	2.8	8,524,595	2.2	7,648,792	1.6	875,803	11.5
商工費	10,052,000	2.8	8,524,595	2.2	7,648,792	1.6	875,803	11.5
公債費	0	0.0	25,894,160	6.8	127,958,862	27.6	△ 102,064,702	△ 79.8
公債費	0	0.0	25,894,160	6.8	127,958,862	27.6	△ 102,064,702	△ 79.8
元金	0	0.0	25,586,711	6.7	125,736,078	27.1	△ 100,149,367	△ 79.7
利子	0	0.0	307,449	0.1	2,222,784	0.5	△ 1,915,335	△ 86.2
予備費	1,192,000	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
予備費	1,192,000	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳 出 合 計	365,000,000	100.0	382,347,309	100.0	463,924,321	100.0	△ 81,577,012	△ 17.6

平成27年度 相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計決算の概要

1. 歳 入

単位：円

区 分	平成28年度		平成27年度		平成26年度		H27-H26比較	
	当初予算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	(A)	(%)	(B)	(%)	(C)	(%)	(B) - (C)	(%)
財産収入	7,392,000	30.0	2,359,590	12.7	2,352,863	11.7	6,727	0.3
財産運用収入	7,392,000	30.0	2,359,590	12.7	2,352,863	11.7	6,727	0.3
利子及び配当金	7,392,000	30.0	2,359,590	12.7	2,352,863	11.7	6,727	0.3
休日応急診療所収入	17,205,000	70.0	14,593,931	78.4	15,585,927	77.5	△ 991,996	△ 6.4
診療報酬収入	4,690,000	19.1	5,372,931	28.9	7,611,927	37.8	△ 2,238,996	△ 29.4
繰入金	12,515,000	50.9	9,221,000	49.5	7,974,000	39.7	1,247,000	15.6
一般会計繰入金	12,515,000	50.9	9,221,000	49.5	7,974,000	39.7	1,247,000	15.6
繰越金	1,000	0.0	1,651,788	8.9	2,171,441	10.8	△ 519,653	△ 23.9
繰越金	1,000	0.0	1,651,788	8.9	2,171,441	10.8	△ 519,653	△ 23.9
繰越金	1,000	0.0	1,651,788	8.9	2,171,441	10.8	△ 519,653	△ 23.9
諸収入	2,000	0.0	2,147	0.0	1,679	0.0	468	27.9
預金利子	1,000	0.0	1,147	0.0	679	0.0	468	68.9
預金利子	1,000	0.0	1,147	0.0	679	0.0	468	68.9
雑入	1,000	0.0	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
雑入	1,000	0.0	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
歳入合計	24,600,000	100.0	18,607,456	100.0	20,111,910	100.0	△ 1,504,454	△ 7.5

2. 歳 出

単位：円

年 度 区 分	平成28年度		平成27年度		平成26年度		H27-H26比較	
	当初予算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	(A)	(%)	(B)	(%)	(B)	(%)	(B) - (C)	(%)
振興費	7,392,000	30.0	2,367,800	14.1	2,356,068	12.8	11,732	0.5
振興費	7,392,000	30.0	2,367,800	14.1	2,356,068	12.8	11,732	0.5
振興総務費	7,246,000	29.5	2,222,000	13.2	1,389,317	7.5	832,683	59.9
事業費	146,000	0.6	145,800	0.9	966,751	5.3	△ 820,951	△ 84.9
衛生費	17,208,000	70.0	14,396,022	85.9	16,104,054	87.2	△ 1,708,032	△ 10.6
衛生費	17,208,000	70.0	14,396,022	85.9	16,104,054	87.2	△ 1,708,032	△ 10.6
休日応急診療費	16,114,000	65.5	14,396,022	85.9	16,104,054	87.2	△ 1,708,032	△ 10.6
休日応急診療費予備費	1,094,000	4.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳 出 合 計	24,600,000	100.0	16,763,822	100.0	18,460,122	100.0	△ 1,696,300	△ 9.2

平成26・27年度 市町村分担金一覧表（決算額）

単位:千円、%

種別 市町村名	広 域 圏				休日応急診療所				相 楽 会 館			
	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B)× 100	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B)× 100	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B)× 100
木津川市	302	266	36	13.5	7,299	6,504	795	12.2	1,797	1,772	25	1.4
笠 置 町	301	266	35	13.2	1,505	1,183	322	27.2	473	443	30	6.8
和 東 町	301	265	36	13.6	1,647	1,339	308	23.0	525	497	28	5.6
精 華 町	301	266	35	13.2	3,933	3,734	199	5.3	1,136	1,114	22	2.0
南山城村	302	266	36	13.5	1,594	1,250	344	27.5	499	470	29	6.2
合 計	1,507	1,329	178	13.4	15,978	14,010	1,968	14.0	4,430	4,296	134	3.1
種別 市町村名	し 尿 処 理				し尿処理（特例（収支不足）分）				し尿処理（特例（ただし書差額）分）			
	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B)× 100	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B)× 100	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B)× 100
木津川市	120,917	113,515	7,402	6.5	131	101	30	29.7	2,853	0	2,853	皆増
笠 置 町	17,089	15,308	1,781	11.6	4	3	1	33.3	672	0	672	皆増
和 東 町	26,375	24,376	1,999	8.2	10	70	△ 60	△ 85.7	788	0	788	皆増
精 華 町	35,307	32,170	3,137	9.8	31	33	△ 2	△ 6.1	571	0	571	皆増
南山城村	22,225	19,944	2,281	11.4	0	0	0	0.0	530	0	530	皆増
合 計	221,913	205,313	16,600	8.1	176	207	△ 31	△ 15.0	5,414	0	5,414	皆増
種別 市町村名	消 費 生 活				処理場更新公債費				合 計			
	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B)× 100	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B)× 100	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	増 減 額 (C)	増 減 率 (C)/(B)× 100
木津川市	1,896	1,546	350	22.6	13,374	66,088	△ 52,714	△ 79.8	148,569	189,792	△ 41,223	△ 21.7
笠 置 町	1,550	1,371	179	13.1	1,674	8,270	△ 6,596	△ 79.8	23,268	26,844	△ 3,576	△ 13.3
和 東 町	1,564	1,378	186	13.5	3,012	14,885	△ 11,873	△ 79.8	34,222	42,810	△ 8,588	△ 20.1
精 華 町	1,724	1,459	265	18.2	5,991	29,604	△ 23,613	△ 79.8	48,994	68,380	△ 19,386	△ 28.4
南山城村	1,557	1,376	181	13.2	1,844	9,113	△ 7,269	△ 79.8	28,551	32,419	△ 3,868	△ 11.9
合 計	8,291	7,130	1,161	16.3	25,895	127,960	△ 102,065	△ 79.8	283,604	360,245	△ 76,641	△ 21.3

各事業の概要説明

(※資料に記載の金額は、千円未満を四捨五入して表示しているため、
合計欄において端数が一致しない場合がある。)

一 般 会 計

款項目	1 議会費	1 議会費	1 議会費		
事務区分	規約第3条各号共通事務				
事業名	議会運営費			決算書説明頁	8~9
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分
	426	0	0	426	現年
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他
	363	0	0	0	363
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	
371	△ 8	0	363		
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>
事業決算概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治法第292条において準用する同法第89条に基づく組合の議会として、議員及び議会活動を保障するため、法律・条例・規則等に定められた議会運営にかかる経費を執行 ・議員定数:14人(木津川市5人、笠置町2人、和東町2人、精華町3人、南山城村2人) ・選出方法:構成市町村議会で議会議員のうちから選挙により選出 ・構成市町村議会における議員構成変更に伴う組合議会議員選出の変更:木津川市・和東町・精華町(平成27年5月) ・任期:構成市町村議会の議員任期 ・報酬(年額):議長36,000円、副議長30,000円、議員24,000円 ・開会:定例会2回(平成27年11月16日、平成28年2月15日)、臨時会1回(平成27年5月20日)、議会運営委員会2回(平成27年11月2日、平成28年2月2日) ※平成26年度開会:定例会2回、議会運営委員会2回、全員協議会1回 <p>(報酬345、旅費18)</p>				
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治法第284条に基づく一部事務組合として組合規約に定められた共同処理事務の議決機関として、執行機関から提案された延べ13議案を審議し、全てを議了し、円滑な組合運営を進めた。 				
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・議員任期が構成市町村議会の議員任期のためまちまちであることから、構成市町村の議員構成変更の度に組合議会構成の調整が必要である。 				
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> ・構成市町村議会議長の申し合わせ(平成21年8月3日)により、一般的な議会構成変更は2年ごと(次回平成29年5月)とされていることから、構成市町村議会の議員構成変更予定を十分に把握し、組合議会構成の諸調整が一定事前に行えるように進める。 ・その他の議会運営に関して、構成市町村の議会運営を参考にしながらさらなる円滑な運営ができるよう進めていく。 				
事業費 の推移 <千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)
	事業費	394	371	363	426
	うち一財充当	394	371	363	426

款項目	2 総務費	1 総務管理費	1 理事会費			
事務区分	規約第3条各号共通事務					
事業名	理事会運営費				決算書説明頁	8~9
事業費決算額の概要<千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	281	0	0	281		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	269	0	0	0	0	269
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
268	1	0	269			
主な特定財源の内訳	種別	特定財源名称				財源充当金額<千円>
事業決算概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治法第287条の3第2項に基づく規約第8条に規定の理事会として、組合運営の方針等を審議するための運営にかかる経費を執行 ・理事:5人(木津川市長、笠置町長、和束町長、精華町長、南山城村長) ・代表理事:理事の互選により選出(精華町長)、理事申し合わせにより任期2年(現在平成27年10月27日~平成29年10月26日) ・任期:市町村長の任期 ・開催:定例理事会は年5回(5月20日・8月24日・10月21日・1月25日・2月15日)、本圏域における広域的課題解決のため新年度京都府予算編成にかかる京都府知事等への要望活動1回(10月1日) ・報酬(年額):代表理事60,000円、理事48,000円×4人 ※平成26年度開催:定例理事会6回、要望活動1回(平成26年10月7日) (報酬252、旅費17)					
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・組合規約第8条に基づく理事会として、本組合の運営方針を決定する機関として年5回の理事会を開催し、諸課題に対する方針を決定し円滑な組合運営を進めた。これには、企画主管課長で構成の広域圏幹事会において事前に審議し、理事会での意思決定が円滑に進む仕組みにより実施した。(平成25年度から) ・本圏域の広域的課題解決のための要望活動を京都府知事、山城広域振興局長に行った。 					
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会の活動を整理するため開催回数を平成25年度から年6回(以前は年8回)に減じたが、このうち2回は組合議会定例会開会前の開催であることから、十分な協議が必要な案件や緊急を要する場合などは臨時開催の必要がある。 					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度で整理した広域圏幹事会の機能と役割に鑑み、構成市町村と十分に連携を図ることで、重要案件や緊急案件などの処理の円滑化を継続していく。 ・その他、理事会における組合の運営方針決定が円滑に進むような工夫の検討を進めていく。 					
事業費の推移<千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)	
	事業費	268	268	269	280	
	うち一財充当	268	268	269	280	

款項目	2 総務費	1 総務管理費	2 一般管理費			
事務区分	規約第3条各号共通事務					
事業名	事務局運営共通費				決算書説明頁	8~11
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	33,313	116	0	33,429		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	32,613	0	0	0	232	32,381
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
30,449	2,164	1,411	31,202			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称				財源充当金額<千円>
	その他	市町村職員等共同研修派遣経費助成金				10
	その他	財務会計ソフト使用料				198
	その他	コピー機使用料				5
	その他	電柱等土地使用料				19
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> 規約第11条に規定の事務局として、組合が共同処理する事務の推進にかかる一般事務経費を執行 職員体制:4人(一般職員3人、臨時職員1人) 情報公開・個人情報保護審査会(委員5人):開催なし 組合事務局として各種組合業務を統括管理し推進 開催:予算説明会は年1回(1月18日) 					
	(給料11,772、職員手当等10,204、共済費4,223、賃金1,169、旅費96、需用費2,619、役務費492、委託料355、使用料265、備品購入費1,411、負担金3、公課費4)					
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> 理事会での運営方針決定を受けて、組合が共同処理する各種業務を円滑に推進することができた。 具体的な業務推進にあたっては、事務局だけでなく広域圏幹事会を筆頭に、必要に応じた業務ごとの構成市町村担当課長会議を開催することで共同処理事務の諸調整を図り、円滑な運営に資することができた。 					
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> 共同処理業務のすべてで何らかの課題を抱えているため、これの解決に向け、まずは構成市町村の意向などを踏まえながら、整理の方向性を検討していく必要がある。 					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> 広域圏幹事会を筆頭として必要に応じた担当課長会議の開催を効率効果的に行い、各種課題の解決に向けた検討・調整のさらなる円滑化をめざす。 					
事業費 の推移 <千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)	
	事業費	29,211	30,449	32,613	35,967	
	うち一財充当	28,988	30,104	32,381	35,767	

款項目	2 総務費	1 総務管理費	2 一般管理費			
事務区分	規約第3条第1号 広域市町村圏事務					
事業名	広域市町村圏経費				決算書説明頁	10～11
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	5	0	0	5		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	5	0	0	0	0	5
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
5	0	0	5			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和47年に指定を受けた相楽地区広域市町村圏(広域行政圏、ふるさと市町村圏へと継承、平成20年度末制度廃止)として、広域連携の推進にかかる事務経費を執行 ・広域行政圏整備推進協議会への加入を通じた広域連携のための情報収集等 ・規約第11条第5項の幹事会により広域連携の検討・実施等(関係経費は事務局共通経費で計上執行) ・具体的な広域連携事業の実施は特別会計で計上執行 ・開催:幹事会は年4回(5月15日・8月20日・10月19日・1月21日) ・第65回“社会を明るくする運動”相楽地区大会打合せ(6月10日)、同推進委員会(6月17日)、同大会(7月4日) ・相楽管内一部事務組合・広域連合情報交換会(7月27日) (負担金5)					
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・広域行政圏整備推進協議会への継続加入により、広域連携のための情報収集や意見交換などが行えた。 ・具体的な広域圏運営は、広域圏幹事会の開催により各種事業実施の検討や調整が行われ、その円滑実施が図れた。 					
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・広域圏の位置付けが、平成20年度末の国の要綱廃止により、それまでの国の施策に基づく包括的な広域連携の推進から、情勢の変化や地区の事情に応じた自主的な広域連携の推進に変化していることから、平成29年度末の第2次相楽地区ふるさと市町村圏計画の計画期間満了に向けて今後のあり方を検討し、方針を決定する継続していく必要がある。 					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> ・広域圏幹事会を中心に、今後のあり方を検討し、理事会において方針を決定する必要がある。 					
事業費 の推移 <千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)	
	事業費	5	5	5	5	
	うち一財充当	5	5	5	5	

款項目	2 総務費	1 総務管理費	3 相楽会館費		
事務区分	規約第3条第3号 相楽会館施設事務				
事業名	相楽会館管理運営経費			決算書説明頁	10~11
事業費決算額の概要<千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分
	3,080	△ 100	246	3,226	現年
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他
	3,186	0	0	0	242
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	
	3,046	140	1,063	2,123	
主な特定財源の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>
	その他	相楽会館使用料			242
事業決算概要	<ul style="list-style-type: none"> 相楽地区広域市町村圏による広域連携の一環として、住民の福祉の増進と生活の維持向上を図るため、昭和50年に設置した福祉センター相楽会館の運営経費を執行 福祉センター相楽会館:鉄筋コンクリート造2階建、延895㎡、昭和50年8月設置開館 地方自治法第244条第1項の公の施設として、管理部門を除き貸館(貸室)により運営(行政目的(行政施設)への転用により現在は2階大ホール(収容400人)のみの貸館) 使用料:(施設)午前6,000円、午後8,000円、夜間8,000円、終日:22,000円、(設備)冷房10分の3.5、暖房10分の2.5の加算 備品購入:長机33脚(大ホール用) 施設利用:33件、3,113人、使用料242,250円 ※平成26年度利用:43件、4,148人、使用料356,850円 <p>(需用費859、役務費48、委託料1,216、備品購入1,063)</p>				
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> 2階大ホール用長机を33脚購入したことにより、会館利用者(使用者)への利便性が向上した。 その他、会館目的に沿った利用(使用)が図れた。 				
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> 今後の会館運営(貸室)に関し、「相楽会館の今後のあり方について」(平成18年度)及び「相楽会館の広域的な観点からの利活用について」(平成19年度)として検討を行い、必要最小限の経費で現状の貸館業務を続けていく方針を決定しているが、現状では大ホールだけの貸室となり、平成28年度において広域圏幹事会が今後の会館利活用やあり方についてのさらなる検討をし、理事会で方針を決定する必要がある。 				
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> 会館の今後のあり方は、会館の貸室運営だけにとどまらず、他の共同処理業務としての室使用など組合の体制にも関わる重要事項であることから、理事会をはじめ広域圏幹事会で十分な議論を継続していく。 				
事業費の推移<千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)
	事業費	4,325	3,046	3,186	1,973
	うち一財充当	4,072	2,689	2,944	1,773

款項目	2 総務費	1 総務管理費	4 公平委員会費			
事務区分	規約第3条各号共通事務					
事業名	公平委員会運営費				決算書説明頁	10~11
事業費決算額の概要<千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	32	0	0	32		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	32	0	0	0	0	32
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
31	1	0	32			
主な特定財源の内訳	種別	特定財源名称				財源充当金額<千円>
事業決算概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治法第292条において準用する同法第180条の5第1項第3号に基づく組合の公平委員会として、その運営にかかる経費を執行 ・公平委員会委員:3人 ・選出:地方公務員法第9条の2第2項により組合議会の同意を得て代表理事が選任 ・任期:4年(1人満了により村城康裕氏を新たに選任(平成28年3月28日から)) ・報酬(年額):委員長9,600円、委員7,200円×2人 ・開催:1回(平成28年3月11日) ※平成26年度開催:1回(平成27年3月9日) (報酬24、旅費8)					
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・公平委員会の定期的な開催により、職員体制の状況及び職員の勤務条件の改正内容等について、情報把握が図れた。 					
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・職員からの不服申し立てや苦情処理に対する講じるべき措置について、迅速な対応が可能なよう、平素から調査研究を進めることが必要である。 ・具体的な案件が生じた場合に、職員数の現状からは事務局となるべき職員が利害関係人ともなる可能性が高く、公平公正な事務執行に支障を来す可能性がある。 					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続して、委員会の円滑な運営や調査研究を継続していく。 ・現状では事務局体制の改善は非常に困難なため、他の委員会等での体制も含めた共同設置等の抜本的な改善方法を検討していく。 					
事業費の推移<千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)	
	事業費	32	31	32	32	
	うち一財充当	32	31	32	32	

款項目	2 総務費	2 監査委員費	1 監査委員費		
事務区分	規約第3条各号共通事務				
事業名	監査委員運営費			決算書説明頁	10～11
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分
	28	0	0	28	現年
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他
	24	0	0	0	0
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	
24	0	0	24		
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>
事業決算概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治法第292条において準用する同法第180条の5第1項第4号に基づく組合の監査委員として、その運営にかかる経費を執行 ・監査委員:2人(識見を有する者1人、議員のうちから1人) ・選出:地方自治法第196条第1項により組合議会の同意を得て代表理事が選任 ・任期:識見を有する者4年、議員は議員の任期(杉浦議員を新たに選任(平成27年5月20日から)) ・報酬(年額):識見を有する者12,000円、議員9,600円 ・決算審査:地方自治法第233条第2項により平成27年10月6日に実施 ・例月出納検査:地方自治法第235条第1項により毎月実施(書類検査) <p>※平成25年度監査:決算審査(平成26年10月10日)、例月出納検査(毎月実施)</p> <p>(報酬21、旅費3)</p>				
事業の成果	・例月出納検査及び決算審査を適正に実施した。				
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・より充実した監査事務の執行のためには、監査委員事務局体制の確立と監査機能の充実を図る必要がある。 ・特に、事務局となるべき職員が監査の対象となる予算執行側の職員を兼ねていることから、適正な監査業務の推進に支障が生じる可能性を内在している。 				
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も構成市町村における監査事務の取り組み等の情報収集に努め、円滑な監査事務の執行に努めるとともに、他の委員会等と同様に事務局体制の抜本的な改善方法を検討していく。 ・監査委員による職務遂行を通じて、監査委員制度の趣旨である組合業務が法令に準拠して行われ、不当を排除し、効果的・合理的・能率的な事務事業の執行をめざす。 				
事業費 の推移 <千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)
	事業費	28	24	24	28
	うち一財充当	28	24	24	28

款項目	3 衛生費	1 保健衛生費	1 休日応急診療費			
事務区分	規約第3条第2号エ 休日応急診療所事務					
事業名	休日応急診療所運営経費				決算書 説明頁	10~11
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	10,456	△ 1,235	0	9,221		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	9,221	0	0	0	0	9,221
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
7,974	1,247	0	9,221			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称				財源充当金額<千円>
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広域市町村圏に基づく広域的事業のうち、相楽休日応急診療所の設置及び管理運営に関する事業として、相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計で実施する事業への一般会計からの繰出金を執行 ・ 特別会計における診療所の運営経費から診療報酬収入を差し引いた収支不足額を繰出し(予算措置や診療報酬収入の動向を考慮し一定の余剰分を含む) ・ 繰出金は分担金として共通経費分を含め全額を構成市町村が負担 (繰出金9,221)					
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別会計における診療所運営経費の不足財源額を繰出しすることで、休日応急診療所の円滑な運営と特別会計の収支確保が図れた。 					
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一部発生する余剰金分を除き一般会計からの繰出金は、休日応急診療所事業での赤字補てんであることから、診療所利用の促進を図り事業の収支改善をめざすことで構成市町村の負担(分担金)軽減を引き続き図っていく必要がある。 					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 休日応急診療所の利用促進のため、組合や構成市町村の広報やホームページでのお知らせを充実させるとともに、関係機関のイベントとも連携しながら啓発資材を配布するなどの住民周知を継続していく。 					
事業費 の推移 <千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)	
	事業費	9,182	7,974	9,221	12,515	
	うち一財充当	9,182	7,974	9,221	12,515	

款項目	3 衛生費	2 清掃費	1 し尿処理費			
事務区分	規約第3条第4号 し尿処理施設事務、第5号 一般廃棄物処理業許可事務					
事業名	し尿収集処理経費				決算書説明頁	12～13
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	86,936	△ 4,827	0	82,109		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	81,225	0	0	0	75,124	11,812
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
78,935	2,290	212	81,013			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
	その他	し尿処理手数料負担金			75,124	
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく一般廃棄物のうちし尿に関し、同法第6条の2第2項に基づく収集及び運搬の委託にかかる経費を執行 ・浄化槽清掃業及び一般廃棄物処理業の許可:7者(株)クリーンサービス山城、(株)相楽清掃、(有)フシミ、相楽商事、大和清掃、城南衛生(株)、平安衛生開発(株) ・し尿収集運搬の委託:5者(株)クリーンサービス山城、(株)相楽清掃、(有)フシミ、相楽商事、大和清掃 ・し尿処理手数料:110円/100(平成20年10月～平成27年9月)、126円/100(平成27年10月～) ・し尿収集委託料:126円/100(平成27年4月～) ・対象人口:し尿収集7,078人、浄化槽清掃12,577人(平成27年度末現在) ※平成26年度末対象人口:し尿収集7,538人、浄化槽清掃12,721人 ・収集運搬(搬入)量:し尿6391.92k0、浄化槽汚泥8831.39k0、計15,223.31k0 ※平成26年度収集量:し尿7,157.01k0、浄化槽汚泥8,694.06k0、計15,851.07k0 ・不用し尿くみ取り券の返還(還付):平成23年3月までに売捌いたし尿くみ取り券(組合券)で不用分の返還(還付)の事務を構成市町村に委託、212,323円 ・開催:課長会議は年2回(5月12日・1月15日)、担当者会議年1回(12月17日)、し尿収集運搬業務に係る業者ヒアリング(7月29日)、し尿・浄化槽汚泥収集運搬業者会議(3月28日) <p>(需用費475、委託料80,538、償還金212)</p>					
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域内の非水洗家庭におけるし尿を収集し、大谷処理場へ搬入処理することで生活環境の衛生管理に大きく寄与した。 ・また、浄化槽設置家庭における浄化槽清掃汚泥も同様に収集処理を図ることで、浄化槽の適正な管理を通じた生活環境の衛生管理に寄与した。 					
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域内での下水道事業進捗で年々水洗化家庭への転換が進み、非水洗でのし尿収集の減少が続き収集運搬業務の非効率化が進んでいる。 ・収集運搬の非効率化と相まって、業務委託料は平成20年10月の改正から6年半が経過したことを受け、平成27年4月に126円/100に改定したが、次期の消費税率改定(平成31年10月予定)への対応検討も必要である。 					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> ・収集量の減少に伴う効率的な収集体制を構築するための検討を進めていくとともに、当面、委託料を平成27年4月から100当たり126円に、手数料も平成27年10月から同額に改定した。 ・今後も構成市町村と連携・調整しながら、適正な単価設定を委託業者とも引き続き協議を進めていく。 					
事業費 の推移 <千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)	
	事業費	87,175	78,935	81,225	78,710	
	うち一財充当	811	208	6,101	1,484	

款項目	3 衛生費	2 清掃費	1 し尿処理費			
事務区分	規約第3条第4号 し尿処理施設事務、第5号 一般廃棄物処理業許可事務					
事業名	大谷処理場（し尿処理施設）運営経費			決算書説明頁	12～13	
事業費決算額の概要<千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	228,406	△ 6,691	0	221,715		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	220,991	0	0	0	17,663	203,328
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
207,214	13,777	16	220,975			
主な特定財源の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
	その他	浄化槽汚泥投入手数料			17,663	
事業決算概要	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく一般廃棄物のうちし尿に関し、同法第6条の2第1項に基づく処分として、大谷処理場の運営にかかる経費を執行 ・し尿処理施設:大谷処理場(中間処理施設)、処理能力76kl/日、施設運転維持管理は全面委託(委託先:京都南部環境事業協同組合) ・最終処分:焼却灰は大阪湾広域臨海環境整備センター(大阪府)へ運搬埋立処分(12台、36t)、清掃汚泥は八光海運(株)堆肥化施設(熊本県上天草市)へ運搬処分(92.26t) ・焼却灰最終処分のため大阪湾広域臨海環境整備センターの大阪湾フェニックス計画に参画し、建設負担金(16千円)を支出 ・施設各種分析検査:水質分析は放流水を年24回(全項目12回、全窒素・全りん12回)、生し尿・浄化槽汚泥を年4回、大気分析はダイオキシン類を年1回、作業環境を年2回それぞれ実施 ・検査結果:すべて基準値以内で異常なし ・生活排水処理基本計画策定(報告書100部、概要版300部) ・補修工事見積精査等業務(報告書:30部) ・開催:大谷処理場維持管理報告会12回(4月15日・5月21日・6月17日・7月15日・8月19日・9月17日・10月20日・11月18日・12月16日・1月20日・2月17日・3月16日) <p>(旅費83、役務費365、委託料220,517、負担金26)</p>					
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域内の非水洗家庭から収集したし尿及び浄化槽設置家庭から収集した浄化槽清掃汚泥を、大谷処理場で搬入処理することで住民の生活環境の衛生管理に大きく寄与した。 					
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・平成13年の大谷処理場更新稼働開始から平成27年度末で15年が経過し、施設設備の老朽化が進んでいることから、このまま推移すると処理能力の低下が予測される。 ・構成市町村の関係計画からはし尿処理施設は今後とも必要不可欠な施設であるため、適切な規模や機能についての施設の存続維持が必要である。 					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> ・法に基づく精密機能検査による現状把握や長寿命化に向けた施設整備構想及び生活排水処理基本計画の策定を踏まえるとともに、長寿命化総合計画の策定により、今後における具体的な整備計画の検討を進めていく。 ・今後の安定的な施設運営のため、運転経費の効率化と施設管理体制の適正化をめざし長期包括委託の導入検討を引き続き進めていく。 					
事業費の推移<千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)	
	事業費	202,245	207,214	220,991	223,820	
	うち一財充当	184,723	190,309	203,328	206,557	

款項目	4 商工費	1 商工費	1 商工総務費			
事務区分	規約第3条第6号 消費生活センター事務					
事業名	消費生活センター運営経費				決算書説明頁	12~13
事業費決算額の概要<千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	8,655	0	0	8,655		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	8,525	0	7,054	0	0	1,471
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
7,649	876	0	8,525			
主な特定財源の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
	府支出金	消費者行政活性化事業費補助金			7,054	
事業決算概要	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者安全法第10条第2項に基づく相楽消費生活センターの設置運営にかかる経費を執行 ・職員(相談)体制:嘱託職員(消費生活相談員)3人(週3日勤務) ・相談対応:来庁や電話などにより対応、毎週月~金曜日(祝日除く)9時~16時、相談件数611件 ・啓発事業:センター主催の消費生活講座の開催(4回、延84人参加)、圏域内団体等開催の会合等への消費生活出前講座の実施(17団体409人)、山城地域消費生活リレー講座の開催(4回、延97人参加) <p>※平成26年度実施:相談件数556件、消費生活講座4回・計84人参加、消費生活出前講座27団体822人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市町村催(祭)事へのブース出展や無料一日消費生活相談会の開催(5回) ・消防フェアへのブース出展や無料一日消費生活相談会の開催(1回) ・消費者被害の未然防止に係る各市町村広報紙への記事掲載及び本組合ホームページでの情報発信(毎月依頼) ・開催:課長会議は年3回(5月12日・11月10日・1月14日)、担当者会議・研修会は年1回(7月6日) <p>(報酬5,184、職員手当等502、共済費388、報償費30、旅費338、需用費1,545、役務費406、使用料79、負担金38、公課費15)</p>					
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・主体業務である相談対応を中心としながら、相談事案に発展しないための取り組みとして各種の啓発事業(消費生活講座、消費生活出前講座)などを実施し、圏域住民の消費者被害への対応や未然防止に寄与した。 					
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活での問題が複雑多様化しているため、これに対応していけるような関係機関との連携や相談員のスキルアップなどを引き続き進めていく必要がある。 ・一方、京都府からの補助金がなくなっていく可能性が高いため、構成市町村負担の軽減に向けたさらなる効率効果的な運営体制の検討も引き続き必要である。 					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府をはじめ府内の市町村消費生活行政担当課長(担当者)と連携を強化していくとともに、機会を捉えて関係機関の研修会への参加を継続していく。 ・京都府からの補助金廃止見込みに対しては、構成市町村と協議しながら運営計画を策定するとともに、さらなる効率効果的な運営体制の検討を継続していく。 					
事業費の推移<千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)	
	事業費	6,831	7,649	8,525	10,052	
	うち一財充当	711	1,071	1,471	1,656	

款項目	5 公債費	1 公債費	1 元金			
事務区分	規約第3条第4号 し尿処理施設事務					
事業名	公債費（大谷処理場運営経費）				決算書説明頁	14～15
事業費決算額の概要<千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	25,587	0	0	25,587		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	25,587	0	0	0	0	25,587
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
125,736	△ 100,149	0	25,587			
主な特定財源の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
事業決算概要	<ul style="list-style-type: none"> ・し尿処理施設としての大谷処理場の更新工事(平成9～12年度)にかかる起債償還の元金分を執行 ・更新工事分のうち、平成12年度分281,700千円の起債発行にかかる償還元金 ※平成9年度分は平成24年度末で償還終了、平成10年度分は平成25年度末で償還終了、平成11年度分は平成26年度末で償還終了 ※平成12年度分は平成27年度末償還完了(平成27年度末未償還元金残高0円) (償還元金25,587)					
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・し尿処理施設の建設費を計画的に償還することができ、年度間における財政負担の均衡化を図ることができた。 					
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・更新工事に係るすべての償還が平成27年度末で償還終了した。これを裏返すと、施設の老朽化の進展とともに、限界に近づいていくことであり、次の代への具体的な検討が必要な時期が、近づいてきている。 					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> ・大谷処理場(し尿処理施設)運営経費でのとおり、法に基づく精密機能検査による現状把握や長寿命化に向けた施設整備構想、生活排水処理基本計画の策定を踏まえ、今後における具体的な整備計画の検討を進めていく。 					
事業費の推移<千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)	
	事業費	201,882	125,736	25,587	0	
	うち一財充当	201,882	125,736	25,587	0	

款項目	5 公債費	1 公債費	2 利子		
事務区分	規約第3条第4号 し尿処理施設事務				
事業名	公債費（大谷処理場運営経費）			決算書説明頁	14～15
事業費 決算額 の概要 〈千円〉	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分
	308	0	0	308	現年
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他
	308	0	0	0	0
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	
2,223	△ 1,915	0	308		
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額〈千円〉
事業決算概要	<ul style="list-style-type: none"> ・し尿処理施設としての大谷処理場の更新工事(平成9～12年度)にかかる起債償還の利子分を執行 ・更新工事分のうち、平成12年度分281,700千円の起債発行にかかる償還利子 ・平成27年度末で償還完了 (償還金308)				
事業の成果	(元金分に同じ)				
課題・問題点	(元金分に同じ)				
改善案等	(元金分に同じ)				
事業費 の推移 〈千円〉		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)
	事業費	5,605	2,223	308	0
	うち一財充当	5,605	2,223	308	0

款項目	6 予備費	1 予備費	1 予備費			
事務区分						
事業名	予備費				決算書 説明頁	15~16
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	487	△ 140	△ 246	101		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	0	0	0	0	0	0
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
0	0	0	0			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称				財源充当金額<千円>
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方自治法第217条の予算外の支出又は予算超過の支出に充てるための予備費を執行(充用) ・ 予備費として必要とした経費に充用 ・ 相楽会館費：浄化槽の修繕料の増加への充用245,700円 					
事業の 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比較的軽易な内容や緊急を要する対応において適時適切に充用することで、円滑な予算執行が図れた。 					
課題・ 問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予備費としての適正な計上額に明確な基準がないため、さらなる精査が必要である。 					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 充用の実績や類似団体等を参考としながら検討を進める。 					
事業費 の推移 <千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)	
	事業費	0	0	0	1,192	
	うち一財充当	0	0	0	1,192	

相楽地区ふるさと市町村圏
振興事業特別会計

款項目	1 振興費	1 振興費	1 振興総務費			
事務区分	規約第3条第2号ア～ウ及びオ～ケのうちふるさと市町村圏事務					
事業名	ふるさと市町村圏振興事業運営経費				決算書説明頁	8～9
事業費決算額の概要<千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	2,206	16	0	2,222		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,222	0	0	0	0	2,222
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
1,389	833	2,222	0			
主な特定財源の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
		(相楽地区ふるさと市町村圏振興事業基金運用益)			(2,214)	
事業決算概要	<ul style="list-style-type: none"> ・広域市町村圏に基づく広域的事業のうち、相楽休日応急診療所を除く各種事業の推進にかかる総括的な事務経費を執行 ・ふるさと市町村圏推進要綱(平成11年改正自治省要綱、平成20年度末廃止)による第2次相楽地区ふるさと市町村圏計画(平成20年5月策定)に基づく各種振興事業を、ふるさと市町村圏振興事業基金7億円の運用益を用いて実施するにあたり、その推進にかかる総括的な事務経費(事務管理)として執行 ・基金運用益を各種振興事業に充当した残額を、今後の事業充当等に備え基金積立て(積み増し):積立金2,222,000円 (積立金2,222)					
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと市町村圏事業の推進にかかる事務管理を適切に行い、その円滑な運営に資した。 ・基金運用益の余剰分を基金に積み増しすることで、今後の事業充当等での円滑化が向上した。 					
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の第2次相楽地区ふるさと市町村圏計画が平成29年度までであるとともに、基金の運用としての定期預金が平成28年度末満期であることから、平成28年度には広域圏幹事会により今後のあり方を検討し、理事会において方針を決定する必要がある。 					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと市町村圏振興事業のあり方をはじめ、基金の運用方法について、広域圏幹事会を中心に、今後のあり方の検討をし、理事会において方針を決定する。 					
事業費の推移<千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)	
	事業費	2,573	1,389	2,222	7,246	
	うち一財充当	2,573	1,389	2,222	7,246	

款項目	1 振興費	1 振興費	2 事業費			
事務区分	規約第3条第2号ア～ウ及びオ～ケのうちふるさと市町村圏事務					
事業名	ふるさと市町村圏振興事業運営経費			決算書説明頁	8～9	
事業費 決算額 の概要 <千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分 現年	
	146	0	0	146		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	146	0	0	0	0	146
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
967	△ 821	0	146			
主な 特定財源 の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
		(相楽地区ふるさと市町村圏振興事業基金運用益)			(146)	
事業決算 概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広域市町村圏に基づく広域的事業のうち、相楽休日応急診療所を除く各種事業の推進にかかる事業経費を執行 ・ ふるさと市町村圏推進要綱(平成11年改正自治省要綱、平成20年度末廃止)による第2次相楽地区ふるさと市町村圏計画(平成20年5月策定)に基づく各種振興事業を、ふるさと市町村圏振興事業基金の運用益を用いて実施 ・ ホームページ管理運営 (委託料146)					
事業の 成果	・ ホームページの活用による圏域の情報発信を積極的に行った。					
課題・ 問題点	・ 現在の第2次相楽地区ふるさと市町村圏計画が平成29年度までであるとともに、基金の運用としての定期預金が平成28年度末満期であることから、平成28年度には広域圏幹事会により今後のあり方を検討し、理事会において方針を決定する必要がある。					
改善案等	・ ふるさと市町村圏振興事業のあり方をはじめ、基金の運用方法について、広域圏幹事会を中心に、今後のあり方の検討をし、理事会において方針を決定する。					
事業費 の推移 <千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)	
	事業費	322	146	146	146	
	うち一財充当	322	146	146	146	

款項目	2 衛生費	1 衛生費	2 休日応急診療費			
事務区分	規約第3条第2号エの休日応急診療所事務					
事業名	休日応急診療所運営経費			決算書説明頁	8~9	
事業費決算額の概要<千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	16,874	△ 2,100	397	15,171		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	14,396	0	0	0	5,373	9,023
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
	16,104	△ 1,708	0	14,396		
主な特定財源の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
	その他	診療報酬収入			5,373	
事業決算概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広域市町村圏に基づく広域的事業のうち、相楽休日応急診療所の運営にかかる経費を執行 ・ 相楽休日応急診療所:医療法第1条の5第2項の診療所として平成24年6月1日相楽会館内に設置 ・ 施設:診察室2室(処置室兼用)、待合室、受付・薬局 ・ 診療:内科・小児科、日・祝・振替休日・年末年始(12月31日~1月3日)計70日、9時~13時 ・ 体制:医師1名(一般社団法人相楽医師会出務医師数26人より)、薬剤師1名(医療法人社団医聖会出務薬剤師数12人より)、看護師1名(組合臨時職員16人より)、医療事務1名(年末年始のみ2名)(民間委託)、会館管理事務1名(組合臨時職員) ・ 開催:課長会議は年2回(5月14日・1月14日)、相楽休日応急診療所運営委員会(委員12人)は年2回(8月8日・12月5日)、相楽休日応急診療所の運営に関する意見交換会は年1回(4月2日) ・ 二次後送病院:京都山城総合医療センター(旧公立山城病院) ・ 受診者数:807人(内科326人、小児科481人、1日平均11.5人) ※平成26年度受診者数:891人(内科433人、小児科458人、1日平均12.7人) <p>(賃金2,063、報償費4,194、需用費1,723、役務費400、委託料5,905、備品購入費45、負担金66)</p>					
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日、祝、年末年始における一次救急医療の受け皿として、罹患により不安を抱える圏域住民の安心・安全に大きく寄与した。 					
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受診者が増加するインフルエンザ流行期やゴールデンウィークの時期における医療体制の充実の検討が必要である。 ・ 構成市町村の負担(分担金)軽減に向け、受診者増に向けた診療所のさらなる住民周知を関係機関と連携しながら進める必要がある。 ・ 一方、各市町村の健康づくり事業と連携しながら進めることも必要である。 					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療体制の充実はもとより診療所の運営には医師会などの関係機関の協力が不可欠なため、連携や協議を深めて運営の円滑化に努めていく。 ・ 住民周知に関しては、構成市町村や関係機関のイベントなどとも連携し、広報誌やホームページでの広報や啓発資材の配布なども行い、診療所利用の周知を図っていく。 					
事業費の推移<千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)	
	事業費	13,960	16,104	14,396	16,114	
	うち一財充当	8,886	8,492	9,023	11,424	

款項目	2 衛生費	1 衛生費	2 休日応急診療費予備費			
事務区分	規約第3条第2号エの休日応急診療所事務					
事業名	休日応急診療所運営予備費			決算書説明頁	8~9	
事業費決算額の概要<千円>	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	予算区分	現年
	774	0	△ 397	377		
	決算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	0	0	0	0	0	0
	前年度決算額	増減額	臨時的経費	経常的経費		
0	0	0	0			
主な特定財源の内訳	種別	特定財源名称			財源充当金額<千円>	
事業決算概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広域市町村圏に基づく広域的事業のうち、相楽休日応急診療所の運営にかかる経費に対する、地方自治法第217条の予算外の支出又は予算超過の支出に充てるための予備費として執行 ・ 休日応急診療所の経費に対しては、特別会計条例において地方自治法第218条第4項の弾力条項(業務量の増加により業務のため直接必要な経費に不足を生じたときは、当該業務量の増加により増加する収入に相当する金額を当該経費に使用することができる)を適用しているが、一定の経費の不足に対応できるよう予備費を計上 ・ 予備費として必要とした経費に充用 ・ 需用費：相楽会館自動ドア修繕料の増加への充用151,200円 ・ 需用費：相楽会館浄化槽修繕料の増加への充用 245,700円 					
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比較的軽易な内容や緊急を要する対応において適時適切に充用することで、円滑な予算執行と運営が図れた。 					
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予備費としての適正な計上額に明確な基準がないことや弾力条項の適用の面も考慮しながらの、さらなる精査が必要である。 					
改善案等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 充用の実績や類似団体等を参考としながら検討を進める。 					
事業費の推移<千円>		H25(実績)	H26(実績)	H27(実績)	H28(予算)	
	事業費	0	0	0	1,094	
	うち一財充当	0	0	0	1,094	

資 料 編

福祉センター相楽会館月別利用・収入状況（平成26・27年度）

(単位：件、人、円)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
		平成 27 年度	全額 徴収	件数	1	1	2	1	0	0	1	0	2	1	0	1
人数	100			200	600	100	0	0	0	100	0	150	50	0	100	1,400
金額	8,000			14,000	37,800	10,800	0	0	0	0	0	27,500	25,500	7,500	10,000	141,100
1/2 減免	件数		0	1	1	5	0	1	2	1	3	0	1	0	15	
	人数		0	100	96	500	0	70	130	240	330	0	100	0	1,566	
	金額		0	8,000	10,800	16,200	28,350	0	14,800	4,000	9,000	0	10,000	0	101,150	
全額 免除	件数		0	0	0	0	2	3	0	1	1	0	1	0	8	
	人数		0	0	0	0	30	58	0	22	16	0	21	0	147	
	金額		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	件数		1	2	3	6	2	4	3	2	6	1	2	1	33	
	人数		100	300	696	600	30	128	230	262	496	50	121	100	3,113	
	金額		8,000	22,000	48,600	27,000	28,350	0	14,800	4,000	36,500	25,500	17,500	10,000	242,250	

(単位：件、人、円)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
		平成 26 年度	全額 徴収	件数	0	0	2	0	1	0	3	5	4	1	1
人数	0			0	600	0	60	0	210	610	330	50	30	160	2,050
金額	0			0	37,800	0	10,800	0	0	22,000	101,500	0	10,000	33,000	215,100
1/2 減免	件数		1	1	0	3	0	3	2	1	2	0	4	2	19
	人数		85	90	0	311	0	660	160	250	20	0	350	80	2,006
	金額		8,000	8,000	0	5,400	18,900	21,450	8,000	12,000	17,500	0	20,000	22,500	141,750
全額 免除	件数		0	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	5
	人数		0	0	0	0	12	44	36	0	0	0	0	0	92
	金額		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	件数		1	1	2	3	2	5	7	6	6	1	5	4	43
	人数		85	90	600	311	72	704	406	860	350	50	380	240	4,148
	金額		8,000	8,000	37,800	5,400	29,700	21,450	8,000	34,000	119,000	0	30,000	55,500	356,850

(単位：件、人、円)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
		比較・ 増減	全額 徴収	件数	1	1	0	1	△ 1	0	△ 2	△ 5	△ 2	0	△ 1
人数	100			200	0	100	△ 60	0	△ 110	△ 610	△ 180	0	△ 30	△ 60	△ 650
金額	8,000			14,000	0	10,800	△ 10,800	0	0	△ 22,000	△ 74,000	25,500	△ 2,500	△ 23,000	△ 74,000
1/2 減免	件数		△ 1	0	1	2	0	△ 2	0	0	1	0	△ 3	△ 2	△ 4
	人数		△ 85	10	96	189	0	△ 590	△ 30	△ 10	310	0	△ 250	△ 80	△ 440
	金額		△ 8,000	0	10,800	10,800	9,450	△ 21,450	6,800	△ 8,000	△ 8,500	0	△ 10,000	△ 22,500	△ 40,600
全額 免除	件数		0	0	0	0	1	1	△ 2	1	1	0	1	0	3
	人数		0	0	0	0	18	14	△ 36	22	16	0	21	0	55
	金額		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	件数		0	1	1	3	0	△ 1	△ 4	△ 4	0	0	△ 3	△ 3	△ 10
	人数		15	210	96	289	△ 42	△ 576	△ 176	△ 598	146	0	△ 259	△ 140	△ 1,035
	金額		0	14,000	10,800	21,600	△ 1,350	△ 21,450	6,800	△ 30,000	△ 82,500	25,500	△ 12,500	△ 45,500	△ 114,600

平成27年度一般廃棄物処理事業（し尿処理）の状況

項目／市町村名		単位	木津川市	笠置町	和束町	精華町	南山城村	計		
計 画 収 集 人 口 等	計画収集区域内面積		km ²	85.13	23.52	64.93	25.68	64.11	263.37	
	計画収集区域内人口		人	74,561	1,446	4,210	37,521	2,911	120,649	
	水 洗 化 人 口	公共下水道人口		人	63,939	0	1,614	35,392	0	100,945
		コミュニティ・プラント人口		人	0	0	0	0	0	0
		浄化槽人口		人	7,093	796	997	1,088	2,603	12,577
		内 訳	みなし浄化槽人口	人	2,349	249	147	821	142	3,708
			合併浄化槽人口	人	4,744	547	850	267	2,461	8,869
		水洗化人口 計		人	71,032	796	2,611	36,480	2,603	113,522
	非 水 洗 化 人 口	計画収集人口		人	3,511	645	1,599	1,023	300	7,078
		自家処理人口		人	18	5	0	18	8	49
非水洗化人口 計		人	3,529	650	1,599	1,041	308	7,127		
収 集 形 態	相楽郡広域事務 組合によるもの (し尿)	直 営	kl/年	0	0	0	0	0	0	
		委 託	kl/年	3,373.09	770.06	940.39	682.83	625.55	6,391.92	
		小 計	kl/年	3,373.09	770.06	940.39	682.83	625.55	6,391.92	
	許可業者によるもの (浄化槽汚泥)		kl/年	5,111.98	606.91	1,122.52	960.60	1,029.38	8,831.39	
	計		kl/年	8,485.07	1,376.97	2,062.91	1,643.43	1,654.93	15,223.31	
処 理 内 訳	収 集 し 尿	し尿処理施設 (大谷処理場)		kl/年	8,485.07	1,376.97	2,062.91	1,643.43	1,654.93	15,223.31
		下水道投入		kl/年	0	0	0	0	0	0
		農地還元		kl/年	0	0	0	0	0	0
		そ の 他		kl/年	0	0	0	0	0	0
		小 計		kl/年	8,485.07	1,376.97	2,062.91	1,643.43	1,654.93	15,223.31
	自家処理量 (自家処理人口×し尿原単位×365日/1000)		kl/年	17.29	5.97	0.00	12.01	16.68	51.95	
	総 排 出 量		kl/年	8,502.36	1,382.94	2,062.91	1,655.44	1,671.61	15,275.26	
し尿原単位		ℓ/人/日	2.63	3.27	1.61	1.83	5.71	2.47		
浄化槽原単位		ℓ/人/日	1.97	2.09	3.08	2.42	1.08	1.92		

平成27年度し尿くみ取り手数料残高確認表

単位：円

市町村名 年月	木津川市		笠置町		和束町		精華町		南山城村		合計	
	還付金	残高	還付金	残高	還付金	残高	還付金	残高	還付金	残高	還付金	残高
H26 残高		0		0		0		0		196,659		196,659
H27 4月	16,660	△ 16,660	0	0	300	△ 300	400	△ 400	0	196,659	17,360	179,299
5月	5,720	△ 22,380	0	0	0	△ 300	0	△ 400	1,100	195,559	6,820	172,479
6月	10,440	△ 32,820	0	0	0	△ 300	4,154	△ 4,554	0	195,559	14,594	157,885
7月	0	△ 32,820	0	0	0	△ 300	0	△ 4,554	0	195,559	0	157,885
8月	4,445	△ 37,265	0	0	2,530	△ 2,830	12,580	△ 17,134	0	195,559	19,555	138,330
9月	19,530	△ 56,795	0	0	0	△ 2,830	6,420	△ 23,554	5,650	189,909	31,600	106,730
10月	18,150	△ 74,945	4,154	△ 4,154	1,580	△ 4,410	0	△ 23,554	22,000	167,909	45,884	60,846
11月	27,610	△ 102,555	0	△ 4,154	0	△ 4,410	7,640	△ 31,194	1,220	166,689	36,470	24,376
12月	5,830	△ 108,385	0	△ 4,154	1,760	△ 6,170	0	△ 31,194	2,200	164,489	9,790	14,586
H28 1月	2,160	△ 110,545	0	△ 4,154	0	△ 6,170	0	△ 31,194	0	164,489	2,160	12,426
2月	5,600	△ 116,145	0	△ 4,154	3,190	△ 9,360	0	△ 31,194	1,100	163,389	9,890	2,536
3月	15,200	△ 131,345	0	△ 4,154	0	△ 9,360	0	△ 31,194	3,000	160,389	18,200	△ 15,664
H27 残高	131,345	△ 131,345	4,154	△ 4,154	9,360	△ 9,360	31,194	△ 31,194	36,270	160,389	212,323	△ 15,664

平成27年度業者別し尿くみ取り委託料一覧表

単位:円

業者名 年月	(株)クリーン サービス 山城	(株)相楽清掃	(有)フシミ	相楽商事	大和清掃	合 計
H27.4	2,565,612	2,245,698	500,220	997,920	1,307,880	7,617,330
H27.5	1,985,004	2,313,738	453,600	952,560	1,048,194	6,753,096
H27.6	2,229,948	2,134,188	510,300	975,240	1,218,168	7,067,844
H27.7	2,026,080	2,347,380	492,660	1,019,340	1,060,038	6,945,498
H27.8	2,114,784	2,062,368	454,860	929,880	1,419,138	6,981,030
H27.9	2,121,588	2,370,564	515,340	997,920	1,263,528	7,268,940
H27.10	1,953,882	1,767,150	433,440	861,840	1,153,908	6,170,220
H27.11	1,728,720	2,006,046	434,700	883,260	941,472	5,994,198
H27.12	2,377,872	2,404,836	480,060	1,043,280	1,256,724	7,562,772
H28.1	1,668,744	1,623,258	463,680	907,200	842,814	5,505,696
H28.2	2,111,508	1,908,648	444,780	907,200	1,201,662	6,573,798
H28.3	1,805,832	1,903,608	477,540	952,560	958,230	6,097,770
合 計	24,689,574	25,087,482	5,661,180	11,428,200	13,671,756	80,538,192

大谷処理場市町村別搬入量実績比較表（平成26・27年度）

	し　　尿				浄　化　槽　汚　泥				合　　計			
	H27年度 kℓ	H26年度 kℓ	差引 (H27-H26) kℓ	増減率 (差引÷H26×100) %	H27年度 kℓ	H26年度 kℓ	差引 (H27-H26) kℓ	増減率 (差引÷H26×100) %	H27年度 kℓ	H26年度 kℓ	差引 (H27-H26) kℓ	増減率 (差引÷H26×100) %
木津川市	3,373.09	3,871.39	△ 498.30	△ 12.87	5,111.98	5,139.36	△ 27.38	△ 0.53	8,485.07	9,010.75	△ 525.68	△ 5.83
笠　置　町	770.06	800.13	△ 30.07	△ 3.76	606.91	601.40	5.51	0.92	1,376.97	1,401.53	△ 24.56	△ 1.75
和　束　町	940.39	1,018.46	△ 78.07	△ 7.67	1,122.52	1,064.55	57.97	5.45	2,062.91	2,083.01	△ 20.10	△ 0.96
精　華　町	682.83	811.81	△ 128.98	△ 15.89	960.60	996.75	△ 36.15	△ 3.63	1,643.43	1,808.56	△ 165.13	△ 9.13
南山城村	625.55	655.22	△ 29.67	△ 4.53	1,029.38	892.00	137.38	15.40	1,654.93	1,547.22	107.71	6.96
計	6,391.92	7,157.01	△ 765.09	△ 10.69	8,831.39	8,694.06	137.33	1.58	15,223.31	15,851.07	△ 627.76	△ 3.96

大谷処理場月別搬入量実績（平成26・27年度）

区分 月別	し 尿			浄化槽汚泥			合 計		
	H26年度 kℓ	H27年度 kℓ	比 率 %	H26年度 kℓ	H27年度 kℓ	比 率 %	H26年度 kℓ	H27年度 kℓ	比 率 %
4月	651.20	604.55	92.84	797.10	669.58	84.00	1,448.30	1,274.13	87.97
5月	603.63	535.96	88.79	866.90	727.92	83.97	1,470.53	1,263.88	85.95
6月	632.52	560.94	88.68	868.54	881.54	101.50	1,501.06	1,442.48	96.10
7月	583.87	551.23	94.41	678.55	720.46	106.18	1,262.42	1,271.69	100.73
8月	643.10	554.05	86.15	707.65	725.51	102.52	1,350.75	1,279.56	94.73
9月	576.66	576.90	100.04	576.15	538.18	93.41	1,152.81	1,115.08	96.73
10月	610.87	489.70	80.16	571.60	689.47	120.62	1,182.47	1,179.17	99.72
11月	545.80	475.73	87.16	688.64	789.95	114.71	1,234.44	1,265.68	102.53
12月	656.25	600.22	91.46	706.00	752.78	106.63	1,362.25	1,353.00	99.32
1月	522.13	436.96	83.69	666.70	697.13	104.56	1,188.83	1,134.09	95.40
2月	576.28	521.73	90.53	692.55	731.94	105.69	1,268.83	1,253.67	98.81
3月	554.70	483.95	87.25	873.68	906.93	103.81	1,428.38	1,390.88	97.37
合計	7,157.01	6,391.92	89.31	8,694.06	8,831.39	101.58	15,851.07	15,223.31	96.04
平均	596.42	532.66	89.31	724.51	735.95	101.58	1,320.92	1,268.61	96.04

※比率：平成26年度を100%とした場合の平成27年度の割合。

平成27年度大谷処理場運転維持管理業務委託契約額比較表

相 楽 郡 広 域 事 務 組 合

項 目	平成27年度 [契約額] 円	平成26年度 [契約額] 円	増 減 額 (H27-H26)円	増 減 率 %	備 考
契 約 額	208,946,520	195,338,520	13,608,000	7.0	
① 人 件 費	40,485,000	39,027,000	1,458,000	3.7	統括責任者1名、主任技術者1名 技師5名
② 電 力 費	18,722,000	19,723,000	△ 1,001,000	△ 5.1	処理場、水源池
③ 薬 品 費	49,181,000	53,186,000	△ 4,005,000	△ 7.5	硫酸バンド、活性炭、重油等
④ 水道光熱費	142,000	171,000	△ 29,000	△ 17.0	水道、プロパンガス
⑤ 消 耗 材 費	1,036,000	999,000	37,000	3.7	油、オイル、塗料等
⑥ 委 託 費	2,009,000	2,009,000	0	0.0	電気保安協会、消防用設備等点検、昇降機、 機械警備、床清掃、自動ドア、空調機、チ ラーユニット
⑦ 経 年 維 持 補 修 費	69,994,000	54,551,000	15,443,000	28.3	設備機器の補修 (特に連続運転の機器)
⑧ 間 接 業 務 費	2,688,000	2,591,000	97,000	3.7	安全衛生費、通信連絡費、旅費 交通費、法定福利費
⑨ 一 般 管 理 費	9,212,000	8,612,000	600,000	7.0	業務原価 (①～⑧) × 3.20%
千円止 (調整)	0	0	0	—	
計	193,469,000	180,869,000	12,600,000	7.0	
消 費 税 等	15,477,520	14,469,520	1,008,000	7.0	

●平成27年度(委託料)

	項 目	金 額 (円)	備 考
組 合 直 営	水質・大気分析業務	904,608	水質：クリタ分析センター(株) 518,400円、大気：(株)日吉386,208円
	清掃汚泥運搬処分業務	6,476,652	70,200円/t 92.26 t 処分 (八光海運株)
	焼却灰運搬業務	526,176	43,848円/台 12台処分 (八光興業株)
	焼却灰埋立業務	326,592	9,072円/t 36 t 処分 (大阪湾フェニックスセンター)

平成27年度 放流量量・水質分析表

(相楽郡広域事務組合 大谷処理場)

項目	年/月	単位	平成27年										平成28年			大谷処理場 自主基準値
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
水量	放流量月平均値	m ³ /日	68.7	55.2	62.9	68.3	53.0	62.1	51.3	51.2	58.0	56.3	57.2	64.6	130.5	
水質	水素イオン濃度 (pH)		6.9	6.9	7.2	6.8	7.3	7.2	7.4	7.2	7.0	6.9	6.9	7.0	5.8~8.6	
	生物学的酸素要求量(BOD)	mg/ℓ	0.9	<0.5	<0.5	1.1	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	10	
	化学的酸素要求量(COD)	mg/ℓ	3.7	1.7	2.6	3.4	1.6	2.0	2.0	1.3	1.6	0.6	1.7	2.2	20	
	浮遊物質 (SS)	mg/ℓ	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	10	
	全窒素	mg/ℓ	1.0	1.9	2.3	1.3	2.1	2.0	2.7	1.3	1.3	0.8	0.8	1.1	10	
	全りん	mg/ℓ	0.02	0.04	0.02	0.02	0.04	0.06	0.04	0.06	0.02	0.06	0.02	0.02	1	
	大腸菌群数	個/cm ³	<30	<30	<30	<30	330	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	3,000	
	色度	度	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	<5	30	

※水量: 運転管理月報(1)による

※水質分析機関: クリタ分析センター株式会社

平成27年度 ダイオキシン類測定結果

項目	年月日	単位	平成27年 7月9日	平成28年 月 日	採取場所	国の基準値
排ガス		ng-TEQ/m ³ N	0.021	—	汚泥乾燥焼却炉	10ng-TEQ/m ³ N
焼却灰		ng-TEQ/g	—	0.0046	灰ホッパ	3ng-TEQ/g

※大気分析機関: 株式会社日吉

【単位・用語の解説】

ng(ナノグラム): 10億分の1グラム

TEQ: 最も毒性の強いダイオキシンの毒性係数を1.0として算出される毒性等量

m³N: 0℃、1気圧の条件での気体の体積

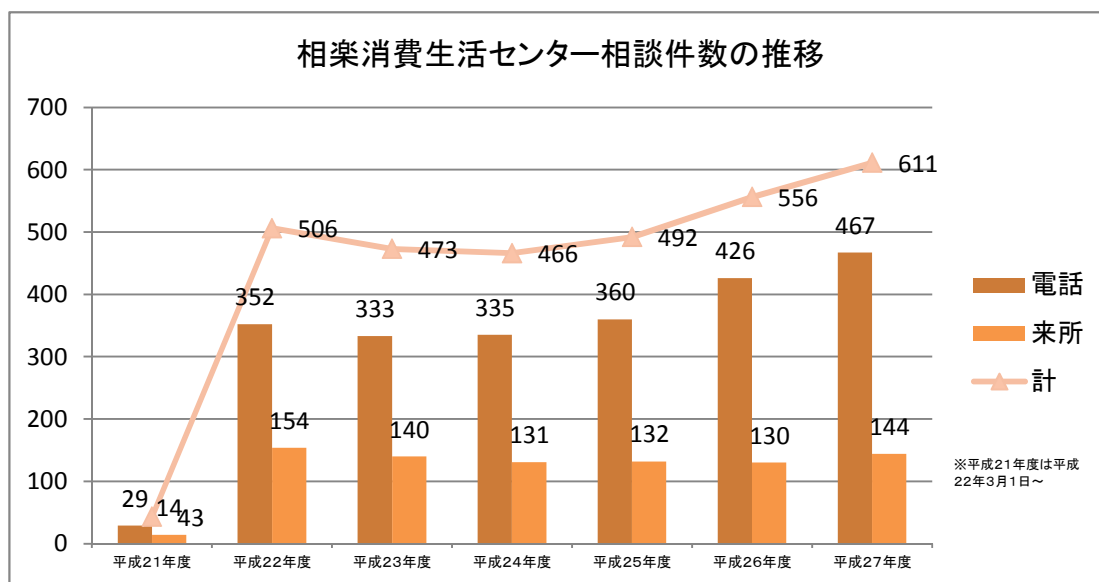
【法令根拠等】

- ・排ガス…ダイオキシン類対策特別措置法第28条第1項の規定により毎年1回以上、ダイオキシン類の測定を行わなければならない。
- ・焼却灰…ダイオキシン類対策特別措置法第24条第1項の規定により同法施行規則第7条の2第1項に規定する基準以内となるように処理しなければならない。また、同法第28条第2項の規定により、排ガスのダイオキシン類の測定に併せて測定を行わなければならない。

相楽消費生活センター相談件数の推移

(単位：件、%)

市町村名	年 度								合 計	割 合
	H21年度 (H22.3)	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度			
木津川市	32	300	304	291	315	364	392	1,998	63.5	
笠置町	0	11	5	8	5	5	6	40	1.3	
和束町	0	24	12	13	8	15	16	88	2.8	
精華町	8	134	130	127	143	150	162	854	27.1	
南山城村	2	25	16	12	14	12	17	98	3.1	
その他	1	12	6	15	7	10	18	69	2.2	
合 計	43	506	473	466	492	556	611	3,147	100.0	
電 話	比率	29	352	333	335	360	426	467	2,302	73.1
来 所		14	154	140	131	132	130	144		



平成27年度相楽消費生活センター相談受付表

単位：件、%

市町村名	年月 種別	H27										H28			合計	割合
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
木津川市	電話	20	24	26	25	26	20	25	32	22	25	29	25	299		
	来所	9	7	9	11	12	2	10	6	6	10	2	9	93		
	計	29	31	35	36	38	22	35	38	28	35	31	34	392	64.16	
笠置町	電話	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	3		
	来所	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	3		
	計	0	0	0	0	1	0	0	1	1	2	1	0	6	0.98	
和束町	電話	1	1	2	0	2	1	1	0	0	1	2	0	11		
	来所	0	0	2	0	0	0	1	1	1	0	0	0	5		
	計	1	1	4	0	2	1	2	1	1	1	2	0	16	2.62	
精華町	電話	11	15	10	12	8	15	11	10	15	4	7	11	129		
	来所	2	5	2	1	1	3	3	4	3	2	3	4	33		
	計	13	20	12	13	9	18	14	14	18	6	10	15	162	26.51	
南山城村	電話	2	0	1	0	1	2	0	1	1	2	0	1	11		
	来所	1	0	2	0	1	1	0	0	1	0	0	0	6		
	計	3	0	3	0	2	3	0	1	2	2	0	1	17	2.78	
その他	電話	0	0	0	1	1	3	3	2	2	1	0	1	14		
	来所	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4		
	計	0	1	1	1	1	3	4	3	2	1	0	1	18	2.95	
合計	電話	34	40	39	38	38	41	40	46	40	34	39	38	467	76.43	
	来所	12	13	16	12	15	6	15	12	12	13	5	13	144	23.57	
	計	46	53	55	50	53	47	55	58	52	47	44	51	611	100.00	
相談日数		21	18	22	22	21	19	21	19	18	19	20	22	242		
1日当たりの件数		2.2	2.9	2.5	2.3	2.5	2.5	2.6	3.1	2.9	2.5	2.2	2.3	2.5		

※平成25年度から巡回相談廃止

相楽消費生活センター相談件数比較表

単位：件、%

区分 市町村	電 話				来 所				合 計			
	H27年度	H26年度	差引	増減率	H27年度	H26年度	差引	増減率	H27年度	H26年度	差引	増減率
木津川市	299	271	28	10.3	93	93	0	0.0	392	364	28	7.7
笠置町	3	4	△ 1	50.0	3	1	2	200.0	6	5	1	20.0
和束町	11	10	1	10.0	5	5	0	0.0	16	15	1	6.7
精華町	129	122	7	5.7	33	28	5	17.9	162	150	12	8.0
南山城村	11	10	1	10.0	6	2	4	200.0	17	12	5	41.7
その他	14	9	5	55.6	4	1	3	300.0	18	10	8	80.0
合 計	467	426	41	9.6	144	130	14	10.8	611	556	55	9.9

平成27年度 消費生活相談（商品別分類） 統計データ

相楽消費生活センター

コードNo	内 容	件数	コードNo	内 容	件数
③ A 00	商品一般	32	10	土地・建物・設備一般	1
B	10 食品一般	2	20 土地	5	
	21 穀類	1	31 建物一般	0	
	22 魚介類	2	32 集合住宅	17	
	23 肉類	1	33 戸建住宅	16	
	24 乳卵類	2	I 34 他の建物	1	
	25 野菜・海草	2		40 住宅構成材	4
	26 油脂・調味料	0	51 空調・冷暖房・給湯設備	9	
	31 果物	1	52 衛生設備	3	
	32 菓子類	2	53 屋外装備品	2	
	33 飲料	3	54 他の住宅設備	2	
	34 酒類	0	J 00 他の商品	2	
	40 調理食品	2	P 00 役務一般	0	
	51 健康食品	10	Q 10 金融・保険一般	0	
	52 食料品その他	0		20 生命保険	8
C 10 住居品一般	0	30 損害保険		1	
	21 食生活機器	3		35 その他の保険	1
	22 食器・台所用品	6		70 預貯金・証券等	9
	23 洗濯・裁縫道具	1	75 デリバティブ取引	3	
	24 掃除用具	1	76 ファンド型投資商品	3	
	25 洗浄剤等	1	80 融資サービス	7	
	31 空調・冷暖房機器	8	90 他の金融関連サービス	5	
	32 家具・寝具	5	R 70 運輸・輸送サービス一般	0	
33 室内装備品	6	71 旅客運送サービス		1	
34 照明器具	1	72 郵便・貨物運送サービス		4	
40 他の住居品	5	80 放送・通信サービス一般		0	
D 10 光熱水品一般	0	81 電報・固定電話		10	
	20 電気	1		82 移動通信サービス	10
	30 ガス	2		83 放送・コンテンツ等	124
	40 石油	0		84 インターネット通信サービス	39
	50 水道	1	S 10 教育一般	0	
	60 他の光熱水品	1		20 学校教育	1
E 10 被服品一般	0	30 補習教育		3	
	20 和服	2		40 他の教育	0
	31 洋服一般	0	T 10 教養・娯楽一般	0	
	34 子供洋服	0		20 旅行代理業	1
	35 洋装下着	1		30 宿泊施設	0
	36 紳士・婦人洋服	10		40 教育・講座	11
	41 履物	4		50 観覧・観賞	3
	42 かばん	3		60 各種会員権	2
	43 アクセサリー	3	70 他の教養・娯楽	5	
	44 他の身の回り品	1	U 10 保健・福祉一般	0	
50 生地・糸類	0	21 医療		10	
60 他の被服品	0	22 理美容		6	
F 10 保健衛生品一般	0	23 浴場		0	
	20 医薬品	0		24 衛生サービス	4
	30 医療用具	4		31 保育	0
	40 化粧品	5	32 老人福祉・サービス	2	
	50 理美容器具・用品	0	40 他の保健・福祉	3	
	60 他の保健衛生品	1	V 10 外食・食事宅配	2	
G 10 教養娯楽品一般	1	20 冠婚葬祭		2	
	20 文具・事務用品	2		30 家事サービス	0
	21 パソコン・パソコン関連用品	9		40 役務その他	19
	25 電話機・電話機用品	9	W 15 内職・副業一般	0	
	30 学習教材	6		30 自動販売機	0
	40 書籍・印刷物	8		40 内職・副業	2
	50 音響・映像製品	6	50 無限連鎖講	0	
	60 スポーツ用品	3	X 00 他の行政サービス	14	
	71 カメラ類	0	Z 10 消費者運動（消費者問題一般）	1	
	72 時計	2		20 家庭管理	0
	73 他の光学機器	0		30 健康管理	0
	80 玩具・遊具	2		40 相隣関係	4
91 楽器	1	50 慣習・しきたり		0	
92 他の教養娯楽品	5	60 婚姻		0	
H 10 車両・乗り物一般	0	70 相続		4	
	20 自動車	12		80 相談その他	16
	30 自動車用品	4	合 計		
	40 自転車・用品	2	611		
	50 運搬用具	1			
	60 他の乗り物	0			

※PIO-NET（全国消費生活情報ネットワーク・システム）により集計

平成27年度消費生活相談等の状況について

平成27年度、相楽消費生活センターで受け付けた消費生活相談等の状況について、まとめました。

相談件数は611件（平成26年度は556件）であった。

相談の傾向

(1) 相談件数が前年度より55件（9.9%）増加

インターネット情報サービスが増加したことに加え、出前講座や市町村広報紙等を通じて本センターのことが徐々に周知されてきた成果と考えられる。

(2) インターネット情報サービスをめぐるトラブルがトップ

インターネット利用の機会の増加、ネット関連機器の多様化から、相談が前年度より22件増加。

(3) プロバイダ関連トラブルが増加

インターネット通信サービスの苦情が前年度より21件増加。電話勧誘によりプロバイダ料金が安くなると言われたり、電話での説明が実際の内容と違うなどのトラブルが多数を占めた。

(4) 訪問販売が減少し、通信販売が増加

勧誘・契約形態については、訪問販売が前年度から12件減少し、通信販売が38件増加。

啓発

●消費生活出前講座の実施

本センター消費生活相談員等が地域に出向き、無料で地域住民へ悪質商法の手口と対処法等を説明し、消費者トラブルの未然防止に努めている。平成27年度は、全部で17回実施した。（参加者数409人）

●消費生活講座の実施

消費生活に関する知識を習得し、適切な行動に結びつける実践的能力を育成するという観点から今日的な消費者問題を学び、さらに、地域における消費者啓発や高齢者被害防止のために役立てていただくことにより、地域全体の被害防止につなげることを目的として、消費生活講座（4回）を開催した。（申し込み人数44人、参加者数延べ84人）

●消費者被害の未然防止のための広報の実施

消費者被害の未然防止と被害救済のため、トラブル事例の紹介など消費者問題について、市町村広報紙等への掲載や本組合ホームページでの情報提供を行った。（毎月）

●普及啓発事業の実施

各市町村催（祭）事及び相楽中部消防組合消防フェア（イオン高の原）にブースを出展し、本センターのPRをはじめ、無料一日消費生活相談会を実施した。（6回）

第23回相楽の文化を創るつどい（平成28年2月7日（日）開催）において、京都府との共催により、消費者啓発落語（落語家 林家染二氏）と、本センター消費生活相談員による啓発講座を実施した。

相談の傾向と特徴について

(1) 相談件数が前年度より55件(9.9%)増加

(図1、表1参照)

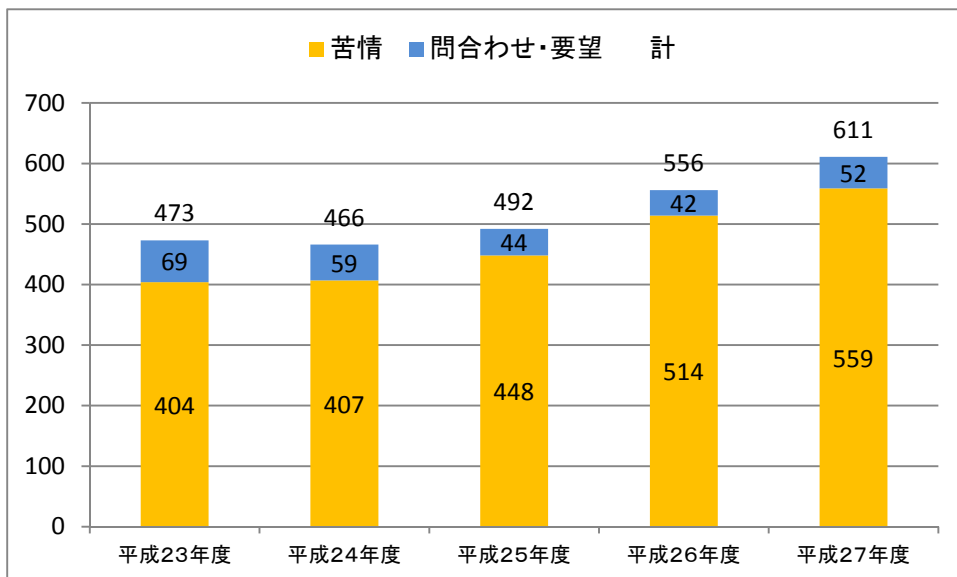
相談件数は、前年度より55件増加。内訳は、「苦情」が559件(前年度514件)、「問い合わせ・要望」が52件(前年度42件)となっている。

苦情件数については、インターネット情報サービスが増加したことなどが要因である。その他、出前講座や市町村広報紙等を通じて「少しでも不審な勧誘を受けたら、どんな些細なことでも遠慮なくセンターに相談するように」と啓発を行った結果と考えられる。

契約当事者の年齢については、前年度同様で60歳以上が4割近くを占めている。

※「苦情」とは、実際に消費者トラブルが発生しているか発生のある恐れがあるものを指し、「問合せ・要望」は、消費者トラブルが発生していないもの、事業者や行政からの問合せ、消費生活相談に該当しないものを指している。

(図1) 消費生活相談の推移



(表1) 苦情における契約当事者の年代別内訳

	未成年	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	合計	前年度
男性	11	25	33	47	41	54	65	3	279	251
女性	11	15	46	55	40	41	52	3	263	243
その他	0	0	0	1	2	1	5	8	17	20
合計	22	40	79	103	83	96	122	14	559	514
構成比	3.9%	7.2%	14.1%	18.4%	14.8%	17.2%	21.8%	2.6%	100.0%	100.0%
前年度	16	33	71	99	62	97	106	30	514	
構成比	3.1%	6.4%	13.8%	19.3%	12.1%	18.9%	20.6%	5.8%	100.0%	

※その他：事業者や団体等からの苦情相談

(2) インターネット情報サービスをめぐるトラブルがトップ（124件）

（表2、3参照）

平成27年度も、苦情相談で最も多かったのはインターネット情報サービス（アダルト動画サイトなどのワンクリック請求や出会い系サイトをめぐるトラブル）であった。

ワンクリック請求では、請求画面に「誤って操作をした場合は、こちら」などとしてメール先や電話番号が書かれており、慌ててメールをしたり電話をかけたりし、相手に連絡をしているケースがある。

スマートフォンで誤ってアダルトサイトにアクセスしてしまい、年齢確認ボタンを押したら登録完了と表示され、会費を請求されたという例もあった。

年代別の傾向をみると、高齢者（60歳以上）からの相談件数が前年度に比べ高くなっているが、比率としては、20歳未満が高くなっている。

（表2）主な品目別苦情件数

順位	商品・役務内容	内 容	27年度	前年度	増減
1	放送・コンテンツ等	スマートフォンの架空請求、アダルト情報サイトのワンクリック請求	124	102	22
2	インターネット通信サービス	プロバイダ関連トラブル	39	18	21
3	商品一般	不用品の買い取り、多重債務、マルチ商法	32	37	△5
4	役務その他	弁護士、結婚相談所	19	13	6
5	集合住宅	賃貸住宅	17	12	5
6	戸建住宅	外壁塗装工事、住宅販売	16	24	△8
6	相談その他	交通事故、労働相談	16	17	△1

（表3）インターネット情報サービスに係る年代別相談件数

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
H27	2	11	14	30	23	27	17	0	124
前年度	6	9	13	24	11	30	9	0	102

(3) プロバイダ関連トラブルが増加（39件）

インターネット通信サービスの苦情が前年度より21件増加。電話で、プロバイダの料金が安くなると勧誘され、内容を承諾してパソコンの「遠隔操作」を任せると、利用中のプロバイダから別のプロバイダに接続先を変更する設定をされるという新たな手口も出現した。

「電話でインターネットが安くなると説明を受けて変更を了承したが、よく調べてみると業者の評判がよくないのでやめたい」などの例があった。

通信契約の場合には、電話勧誘であってもクーリング・オフの適用がなく、キャンセル料が発生する場合もあるので注意が必要と各所で呼びかけた。

(4) 訪問販売が減少し、通信販売が増加

(表4参照)

販売購入形態別にみると、前年度から訪問販売が12件減少し、通信販売が38件増加している。

訪問販売の相談件数が減少した主な理由は、「投資信託」などの相談が減少したことによるものである。

通信販売の相談件数はパソコンやスマートフォンの普及に伴い急増中で、相談の多くが、ワンクリック請求、不当請求メールのトラブルやインターネット通販トラブルである。

(表4)販売購入形態別苦情件数

		件数(%)	前年(%)	増減数
店舗購入		150(26.8)	151(29.4)	△1
特 殊 販 売	訪問販売	41(7.3)	53(10.3)	△12
	通信販売	207(37.0)	169(32.9)	38
	マルチ・マルチまがい	6(1.1)	5(1.0)	1
	電話勧誘販売	44(7.9)	36(7.0)	8
	ネガティブ・オプション※1	1(0.2)	2(0.4)	△1
	訪問購入※2	7(1.3)	6(1.1)	1
	その他無店舗	3(0.5)	2(0.4)	1
不明・無関係		100(17.9)	90(17.5)	10
合 計		559(100.0)	514(100.0)	45

※1 注文をしていない商品を一方的に送り付ける手口

※2 業者が訪問して物品の買い取りを行うもの



相談すれば楽になる
相楽消費生活センター
 相談専用ダイヤル ナニ? キューキューGOGO!!
(0774) 72-9955
 FAX (0774) 72-9933

**相談無料
秘密厳守**

平成27年度消費生活センター関係会議・研修出席状況

番号	月 日	内 容	場 所	出席者
1	4月21日	情報交換会及び消費生活に関する研修会	京都テルサ	相談員
2	5月19日	情報交換会及び苦情処理研究会	京都テルサ	相談員
3	5月22日	消費者問題合同事例研究会	京都弁護士会館	相談員
4	6月2日	ヤミ金・架空請求被害対策協議会	京都弁護士会館	相談員
5	6月9日～10日	消費者行政職員研修(管理職講座)	国民生活センター相模原研修施設	事務局
6	6月16日	情報交換会及び消費生活に関する研修会	京都テルサ	相談員
7	6月22日～24日	消費者行政職員研修管職員講座(基礎編)	国民生活センター相模原研修施設	事務局
8	7月9日	消費者カパワーアップセミナー2015	京都市消費生活総合センター	事務局
9	7月16日	くらしのセミナー	茨木市市民総合センター	事務局
10	7月21日	消費生活行政担当者・消費生活相談員研修	京都テルサ	相談員
11	7月22日	消費者問題合同事例研究会	京都市消費生活総合センター	相談員
12	8月11日	パイオネット操作研修	大阪科学技術センター	相談員
13	8月13日	パイオネット操作研修	大阪科学技術センター	事務局
14	8月20日	パイオネット操作研修	大阪科学技術博物館	相談員
15	8月27日	地方消費者行政にかかる説明会	京都テルサ	事務局
16	9月2日	山城地域における消費生活センターリレー講座開催に係る会議	京都府宇治総合庁舎	事務局
17	9月3日	消費生活相談員レベルアップ研修会	滋賀県消費生活センター	相談員
18	9月12日	生活科学センター開設50周年記念シンポジウム	兵庫県公館	事務局
19	9月15日	情報交換会及び消費生活に関する研修会	京都テルサ	事務局 相談員
20	9月18日	消費者問題合同事例研究会	京都テルサ	相談員
21	10月1日～2日	消費生活相談員・行政職員等研修講座	国立オリンピック記念青少年総合センター	相談員
22	10月2日	亀岡消費者大学(亀岡市啓発落語)	亀岡市役所	事務局
23	10月8日	近畿ブロック消費生活センター連絡会議	メルパルク京都	事務局
24	10月13日	情報交換会・消費生活に関する研修会	京都テルサ	相談員
25	10月18日	京都府くらしのひろば～みんなで高めよう!「消費力」～	京都テルサ	事務局
26	11月4日	小倉明星園とともに地域の福祉をよくする会(宇治市啓発落語)	伊勢田明星園	事務局
27	11月17日	消費生活行政担当者・消費生活相談員研修	京都テルサ	相談員
28	11月19日	消費者問題合同事例研究会	京都弁護士会館	相談員
29	12月8日	近畿ブロック消費生活センター連絡会議(相談部会)	県民交流プラザ和歌山ビッグ愛	相談員
30	12月15日	情報交換会及び苦情処理研究会	京都テルサ	相談員
31	12月25日	マイナンバー研修会	京都テルサ	事務局
32	1月21日	消費者問題合同事例研究会	京都市消費生活総合センター	相談員
33	2月2日～3日	消費生活相談員研修専門事例講座(土地・住宅関連トラブル)	国民生活センター相模原研修施設	相談員
34	2月4日	近畿ブロック消費生活センター連絡会議(普及啓発部会)	堺市役所	事務局
35	2月16日	消費生活行政担当者・消費生活相談員研修	京都テルサ	相談員
36	2月24日～25日	消費生活相談員・行政職員等研修講座	国立オリンピック記念青少年総合センター	相談員
37	3月8日	山城地域における消費生活センターリレー講座開催に係る会議	京都府宇治総合庁舎	事務局
38	3月15日	情報交換会及び苦情処理研究会	京都テルサ	相談員
39	3月18日	消費者問題合同事例研究会	京都テルサ	相談員
40	3月23日	市町村消費者行政担当課長会議	京都テルサ	事務局

平成27年度 相楽消費生活センター消費者啓発実績

1 消費生活講座

回	日 時	内 容	場 所
1	9月16日(水) 13:30~15:30 参加者:26人	テーマ:「特殊詐欺・悪質商法の手口と対策」 講 師:京都府木津警察署生活安全課 警部補 池田 哲也 氏 テーマ:相楽消費生活センターの概要説明 「消費生活センターの役割と相談事例」 講 師:相楽消費生活センター消費生活相談員 鳴尾 嘉久	相楽会館 大ホール
2	9月26日(土) 13:30~15:30 参加者:19人	テーマ:「インターネットでひろがる消費文化」 ～パソコン・ケータイ・スマホとのかかわり方を考える～ 講 師:大阪教育大学教育学部 准教授 大本 久美子 氏	
3	9月30日(水) 13:30~15:30 参加者:21人	テーマ:「セカンドライフの生活設計」 講 師:京都府金融広報委員会 金融広報アドバイザー 渡辺 紀子 氏	
4	10月22日(木) 12:00~17:15 参加者:18人	テーマ:①戦後70年記念事業 「火のある暮らし」 ②「食ること」「作ること」で毎日元気に! 講 師:(株)大阪ガスッキングスクール企画管理部 栄養士 谷田 美穂 氏 施設見学	大阪ガス ハグミュージアム

◎参加者:延べ84人

2 消費生活出前講座

回	月日・参加者数	団体名	市町村名	テ ー マ
1	4月8日(水) 参加者:30人	岩船老人クラブ喜楽会	木津川市	高齢者の消費生活
2	4月15日(水) 参加者:46人	山田ふれあいサロン	精華町	高齢者を狙う消費者トラブル
3	4月17日(金) 参加者:21人	精華町老人クラブ連合会	精華町	悪質商法の新しい手口
4	4月19日(日) 参加者:34人	泉長寿会	木津川市	振り込め詐欺、悪質商法等について
5	5月16日(土) 参加者:51人	南加茂台シルバークラブ	木津川市	高齢者を狙う悪質商法・詐欺に引っかからない!!
6	6月15日(月) 参加者:21人	きらめき会	精華町	被害にあわないために ～高齢者をねらう悪質商法～
7	9月11日(金) 参加者:21人	泉寿会	木津川市	振り込め詐欺や高齢者を狙う悪質業者の実態等
8	10月14日(水) 参加者:13人	撰原ふれあいサロンぬくもり会	和束町	高齢者の消費者被害状況と被害防止の心構え
9	10月29日(木) 参加者:7人	西部ふれあいサロンくつろぎ会	笠置町	高齢者の消費者被害について
10	10月31日(土) 参加者:12人	社会福祉法人カトリック京都司教区カリタス会 精華町在宅介護支援センター神の園	精華町	悪質商法、特殊詐欺
11	11月6日(金) 参加者:16人	和束町社会福祉協議会	和束町	高齢者の消費者被害状況と被害防止の心構え
12	11月24日(火) 参加者:16人	南山城村民生児童委員協議会	南山城村	高齢者を狙う悪質業者の実態
13	12月2日(水) 参加者:33人	木津川市南加茂台自治会8丁目地区会	木津川市	だまされない消費者になろう
14	12月4日(金) 参加者:7人	社会福祉法人カトリック京都司教区カリタス会 ケアハウス神の園	精華町	悪質商法、特殊詐欺

15	2月8日(月) 参加者：19人	木津川市人権推進課加茂人権センター	木津川市	高齢者を狙う悪質業者の実態
16	2月25日(木) 参加者：22人	菅井寿老会	精華町	高齢者をねらう悪質商法について
17	3月5日(土) 参加者：40人	すてっぷあけぼの相楽支部	南山城村	日常で気を付けなければならないこと

◎参加者：409人(17団体)

●市町村毎の申込み状況

市町村	団体数	割合	参加人数
木津川市	6団体(2)	35%	188
笠置町	1団体(0)	6%	7
和束町	2団体(0)	12%	29
精華町	6団体(1)	35%	129
南山城村	2団体(1)	12%	56
計	17団体(4)	100%	409

()：土日祝・時間外

3 各市町村まつり等へのブース出展

市町村名・イベント名	月日	啓発ティッシュ配布数(個)	備考
木津川市 かもまつり	10月25日(日)	500	相談：1件
笠置町 鍋-1グランプリ	12月6日(日)	500	相談：1件
和束町 茶源郷まつり	11月8日(日)	500	相談：1件
精華町 せいか祭り	11月15日(日)	500	相談：3件
南山城村 むら活き生きまつり	11月23日(祝)	500	
相楽中部消防組合 消防フェア (イオン高の原)	11月7日(土)	250	
相楽の文化を創るつどい実行委員会 第23回相楽の文化を創るつどい 消費生活講座(かしのき苑)	2月7日(日)	250	林家染二氏の落語と当センター消費生活相談員による消費生活講座
合計		3,000	相談：6件

4 各市町村広報誌への啓発記事掲載

掲載号	テーマ
4月号	借金が返せない！リボ(リボルビング)払いに注意！
5月号	本物そっくり！！偽ホームページに気を付けて！ / 5月は消費者月間です
6月号	中古車購入のトラブルに気をつけましょう
7月号	「インターネット料金が安くなる」って聞いたけど？
8月号	先払いした学習塾の受講料中途解約で返金してもらえます？
9月号	アダルトサイトのトラブルに注意しましょう
10月号	クレジットカードを紛失した
11月号	物干し竿の移動販売にご注意！
12月号	電気製品の取り扱いに注意しましょう
1月号	不用品を処分したい、どこに頼めばいいの？
2月号	「簡単に儲かる」ネット広告にご注意！！
3月号	新聞購読契約はよく考えて決めましょう

5 ホームページからの情報提供

6 啓発リーフレット等の配布

No.	資料名	資料の目的	対象者	配布・配置場所	配布部数
1	センターPR用リーフレット（三折り）	窓口PR	一般	各市町村等	20,000部
2	消費者啓発リーフレット（高齢者向け）	情報提供	高齢者等	社会福祉協議会・地域包括支援センター等	1,000部
3	消費者啓発リーフレット（若者向け）	情報提供	新成人	成人式会場	2,000部
4	PR用ポスター	窓口PR	一般	各市町村等	300枚
5	PR用チラシ	窓口PR	一般	各市町村等	10,000枚
6	ポケットティッシュ	啓発グッズ	一般	各市町村まつり等	10,000個
7	マグネットシート（公用車7台）	消費者ホットライン（188番）のPR	一般	各市町村・組合	14枚
8	188番啓発チラシ	消費者ホットライン（188番）のPR	一般	各市町村等	2,000枚
9	くらしの豆知識	情報提供	消費生活講座参加者	消費生活講座・各市町村等	150冊

7 山城地域消費生活リレー講座

回	日時	内容	場所
1	10月7日（水） 13：20～15：45 参加者：26人	テーマ：知っておきたい「終活」の基礎知識 ～人生のエンディングを考える～ テーマ：知っておきたい「相続」の基礎知識 ～考えよう相続と遺言～ 講師：NPO法人コンシューマーズ京都 理事長 原 強 氏	相楽会館 大ホール
2	10月14日（水） 13：20～15：30 参加者：17人	テーマ：知って得する消費者契約法 ～くらしの中の契約トラブル～ 講師：弁護士 伊吹 健人 氏 テーマ：知って得する電子消費者契約法 ～気をつけたいネット通販など～ 講師：弁護士 志部 淳之介 氏	
3	2月19日（金） 13：20～15：40 参加者：21人	テーマ：暮らしの中の危険と損害保険 ～自然災害に備える～ 講師：（一社）日本損害保険協会近畿支部 主査 二階堂 公雄 氏 テーマ：知っておきたい「マイナンバー制度」の基礎知識 講師：税理士法人りたつくす 代表社員 税理士 九乗 哲 氏	精華町 役 場
4	2月26日（金） 13：20～15：40 参加者：33人	テーマ：「終の棲家」を考えよう ～高齢者向け賃貸住宅や施設の選び方～ 講師：公益財団法人京都SKYセンター 高齢者情報相談センター次長 内山 貴美子 氏 テーマ：「終の棲家」を考えよう ～自宅をリフォームするなら～ 講師：一般社団法人京都府建設業協会副会長 1級建築士 田中 俊介 氏 聞き手：CFP 1級ファイナンシャル・プランニング技能士 渡邊 孝子 氏	

◎参加者合計 97人

- 主催 京都府・宇治市・城陽市・八幡市・京田辺市・木津川市・久御山町・宇治田原町
井手町・精華町・和東町・笠置町・南山城村・相楽郡広域事務組合
- 企画運営 特定非営利活動法人コンシューマーズ京都（京都消団連）

財政融資資金等償還年次表

相楽郡広域事務組合
単位：円

借入年度 償還年度		大 谷 処 理 場 更 新 工 事 分					水 源 池 分	合 計
		H9	H10	H11	H12	小 計	H14	
H10	元 金	0	0	0	0	0		0
	利 子	8,212,509	0	0	0	8,212,509		8,212,509
	計	8,212,509	0	0	0	8,212,509		8,212,509
H11	元 金	0	0	0	0	0		0
	利 子	9,812,000	12,236,739	0	0	22,048,739		22,048,739
	計	9,812,000	12,236,739	0	0	22,048,739		22,048,739
H12	元 金	0	0	0	0	0		0
	利 子	9,812,000	14,620,000	18,088,134	0	42,520,134		42,520,134
	計	9,812,000	14,620,000	18,088,134	0	42,520,134		42,520,134
H13	元 金	36,558,373	0	0	0	36,558,373		36,558,373
	利 子	9,630,117	14,620,000	21,682,000	3,772,464	49,704,581		49,704,581
	計	46,188,490	14,620,000	21,682,000	3,772,464	86,262,954		86,262,954
H14	元 金	37,293,197	65,183,999	0	0	102,477,196		102,477,196
	利 子	8,895,293	14,344,141	21,682,000	4,507,200	49,428,634		49,428,634
	計	46,188,490	79,528,140	21,682,000	4,507,200	151,905,830		151,905,830
H15	元 金	38,042,790	66,296,837	80,784,616	0	185,124,243	0	185,124,243
	利 子	8,145,700	13,231,303	21,280,086	4,507,200	47,164,289	114,589	47,278,878
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	4,507,200	232,288,532	114,589	232,403,121
H16	元 金	38,807,450	67,428,673	82,408,387	21,472,508	210,117,018	0	210,117,018
	利 子	7,381,040	12,099,467	19,656,315	4,421,652	43,558,474	130,500	43,688,974
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	130,500	253,805,992
H17	元 金	39,587,480	68,579,833	84,064,795	21,817,442	214,049,550	3,205,763	217,255,313
	利 子	6,601,010	10,948,307	17,999,907	4,076,718	39,625,942	126,497	39,752,439
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H18	元 金	40,383,188	69,750,644	85,754,498	22,167,917	218,056,247	3,221,812	221,278,059
	利 子	5,805,302	9,777,496	16,310,204	3,726,243	35,619,245	110,448	35,729,693
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H19	元 金	41,194,890	70,941,445	87,478,163	22,524,023	222,138,521	3,237,941	225,376,462
	利 子	4,993,600	8,586,695	14,586,539	3,370,137	31,536,971	94,319	31,631,290
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H20	元 金	42,022,907	72,152,575	89,236,474	22,885,849	226,297,805	3,254,151	229,551,956
	利 子	4,165,583	7,375,565	12,828,228	3,008,311	27,377,687	78,109	27,455,796
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H21	元 金	42,867,568	73,384,382	91,030,128	23,253,487	230,535,565	3,270,442	233,806,007
	利 子	3,320,922	6,143,758	11,034,574	2,640,673	23,139,927	61,818	23,201,745
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H22	元 金	43,729,206	74,637,218	92,859,833	23,627,031	234,853,288	3,286,815	238,140,103
	利 子	2,459,284	4,890,922	9,204,869	2,267,129	18,822,204	45,445	18,867,649
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H23	元 金	44,608,163	75,911,444	94,726,315	24,006,576	239,252,498	3,303,270	242,555,768
	利 子	1,580,327	3,616,696	7,338,387	1,887,584	14,422,994	28,990	14,451,984
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H24	元 金	45,504,788	77,207,423	96,630,314	24,392,218	243,734,743	3,319,806	247,054,549
	利 子	683,702	2,320,717	5,434,388	1,501,942	9,940,749	12,454	9,953,203
	計	46,188,490	79,528,140	102,064,702	25,894,160	253,675,492	3,332,260	257,007,752
H25	元 金		78,525,527	98,572,584	24,784,053	201,882,164		201,882,164
	利 子		1,002,613	3,492,118	1,110,107	5,604,838		5,604,838
	計		79,528,140	102,064,702	25,894,160	207,487,002		207,487,002
H26	元 金			100,553,893	25,182,185	125,736,078		125,736,078
	利 子			1,510,809	711,975	2,222,784		2,222,784
	計			102,064,702	25,894,160	127,958,862		127,958,862
H27	元 金				25,586,711	25,586,711		25,586,711
	利 子				307,449	307,449		307,449
	計				25,894,160	25,894,160		25,894,160
合 計	元 金	490,600,000	860,000,000	1,084,100,000	281,700,000	2,716,400,000	26,100,000	2,742,500,000
	利 子	91,498,389	135,814,419	202,128,558	41,816,784	471,258,150	803,169	472,061,319
	計	582,098,389	995,814,419	1,286,228,558	323,516,784	3,187,658,150	26,903,169	3,214,561,319

平成27年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業実績報告書

事業名	事業内容	事業費 千円
ホームページ の管理運営	ホームページの管理運営 ・コンテンツの充実 ・新着情報	146
第23回 相楽の文化を 創るつどい	<p>第1回実行委員会 9月29日 リハーサル 2月6日 第2回実行委員会 10月23日 本番 2月7日 第3回実行委員会 12月8日 反省会 3月8日</p> <p>○日 時：平成28年2月7日（日）11：30～16：00 ○場 所：精華町地域福祉センター「かしのき苑」 ○出 演：第1部 消費生活講座 ・落語家 林家染二氏 ・相楽消費生活センター消費生活相談員 鳴尾嘉久 第2部 舞台発表 ・10団体（127人）</p> <p>○来 場 者：約250人 ○事 業 費：180千円（文化芸術振興・発信事業補助金90千円） ○主 催：第23回相楽の文化を創るつどい実行委員会・京都府 ○協 賛：KCN京都 ○後 援：相楽郡広域事務組合・精華町社会福祉協議会・京都新聞</p>	0
積立金	ふるさと市町村圏振興事業基金積立	2,222
衛生費	休日応急診療費	14,396
合 計		16,764

第23回相楽の文化を創るつどい開催結果報告

日時：平成28年2月7日（日）11：30～16：00

場所：精華町地域福祉センター「かしのき苑」

出演：第1部 消費生活講座

・落語家 林家染二氏

・相楽消費生活センター消費生活相談員 鳴尾嘉久

第2部 舞台発表

・10団体（127人）

来場者：約250人

主催：第23回相楽の文化を創るつどい実行委員会・京都府

協賛：KCN京都

後援：相楽郡広域事務組合・精華町社会福祉協議会・京都新聞



主催者挨拶：安井実行委員長（雅岳会）



来賓挨拶：木村代表理事（精華町長）



落語「かわり目 悪質商法版」落語家 林家染二氏



相楽消費生活センター消費生活相談員 鳴尾嘉久氏



①グリーングラス・雅岳会（合同発表）



②羽場バレエスタジオ



③日本舞踊・新舞踊 まる美



④精華町フォークダンスサークル



⑤加茂太極拳愛好会



⑥ドルチェ Plus



⑦木津川市山城町生涯学習大正琴サークル



⑧関西吟詩文化協会加茂教室



⑨朗読いずみ



⑩全員合唱



まゆまる（京都府）、どんちゃん（精華町社会福祉協議会）出演

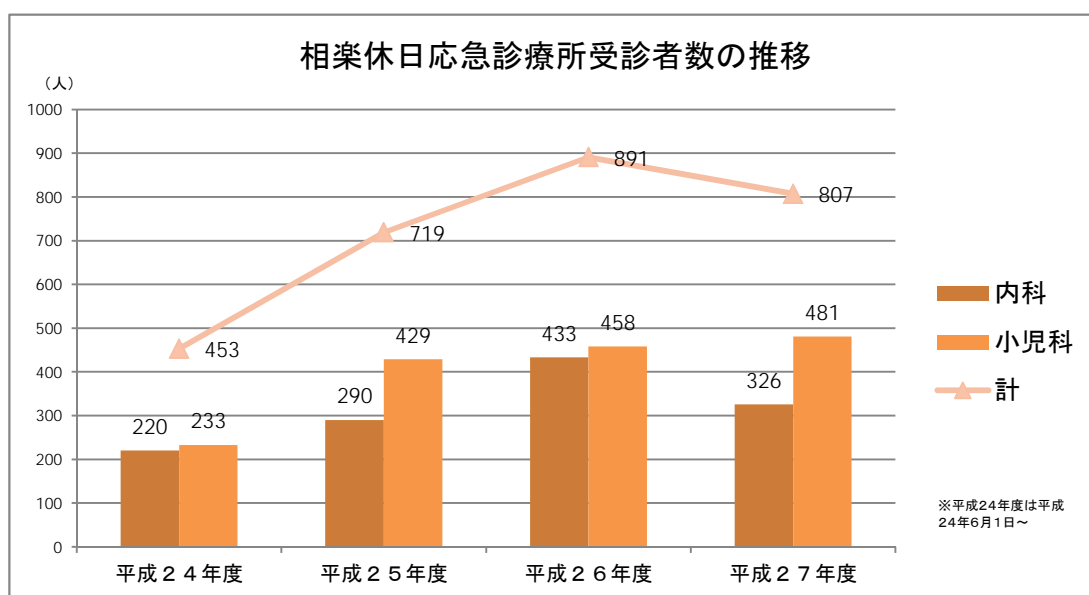
平成27年度 各種団体実績報告

月日	事業名	主催団体名	対応状況
4/30	第33回総会	山城南保健所管内食生活改善推進員連絡協議会	木村代表理事出席
6/4	相楽地方学校保健会総会	相楽地方地方学校保健会	欠席 メッセージ
6/6	平成27年度相楽地方PTA連絡協議会総会	相楽地方PTA連絡協議会	河井理事出席
6/17	第65回社会を明るくする運動相楽地区推進委員会	第65回社会を明るくする運動相楽地区推進委員会	木村代表理事出席 (事務局出席)
6/17	平成27年度相楽食品衛生協会総会	相楽食品衛生協会	欠席 メッセージ
6/26	平成27年度木津川を美しくする会総会	木津川を美しくする会	欠席
7/4	第65回社会を明るくする運動相楽地区大会	第65回社会を明るくする運動相楽地区推進委員会	木村代表理事出席 (事務局出席)
7/5	第32回広域事務組合旗・杯争奪少年軟式野球大会	相楽少年軟式野球連盟	木村代表理事出席
6/30 ～7/5	第19回 I 期そうび展	相楽美術協会	後援
9/6	第25回記念相楽合唱祭	相楽合唱連盟	後援
11/7	平成27年度相楽地方PTA研究大会	相楽地方PTA連絡協議会	河井理事出席、 後援
11/25	第43回ふるさとの水と緑を守るつどい	木津川を美しくする会	欠席、後援、賞状
1/5～10	第19回 II 期そうび展	相楽美術協会	後援
1/21	相楽地方学校保健研究大会	相楽地方地方学校保健会	欠席 メッセージ
2/7	第23回相楽の文化を創るつどい	第23回相楽の文化を創るつどい実行委員会・京都府	木村代表理事挨拶、 後援 (事務局出席)、 木津川市長メッセージ

相楽休日応急診療所受診者数の推移

(単位：人、%)

市町村名	年度		平成24年度 (6月～)		平成25年度		平成26年度		平成27年度		合 計	割 合
木津川市			300		497		566		552		1,915	66.7
笠置町			7		11		7		2		27	0.9
和束町			22		21		16		19		78	2.7
精華町			106		164		244		191		705	24.6
南山城村			3		3		16		9		31	1.1
その他			15		23		42		34		114	4.0
合 計			453		719		891		807		2,870	100.0
内 科	比率		220	48.6	290	40.3	433	48.5	326	40.4	1,269	44.2
小児科			233	51.4	429	59.7	458	51.5	481	59.6	1,601	55.8



平成 27 年度相楽休日応急診療所受診状況表（総括）

単位：人、%

年月	H27.4		H27.5		H27.6		H27.7		H27.8		H27.9		H27.10		H27.11		H27.12		H28.1		H28.2		H28.3		合 計			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
市町村名																												
木津川市	30	61.2	46	61.3	22	71.0	34	66.6	19	70.4	53	67.9	37	64.9	35	72.9	40	78.4	70	73.0	97	69.8	69	65.6	552	68.4		
笠置町	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.0	0	0.0	1	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.2		
和束町	0	0.0	2	2.7	0	0.0	1	2.0	0	0.0	2	2.6	2	3.5	1	2.1	1	2.0	1	1.0	8	5.8	1	1.0	19	2.4		
精華町	15	30.6	19	25.3	6	19.3	13	25.4	6	22.2	14	17.9	18	31.6	11	22.9	8	15.7	19	19.8	31	22.3	31	29.5	191	23.7		
南山城村	0	0.0	5	6.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	2	1.9	9	1.1		
小 計	45	91.8	72	96.0	28	90.3	49	96.0	25	92.6	71	91.0	57	100.0	47	97.9	49	96.1	90	93.8	137	98.6	103	98.0	773	95.8		
京都府内	0	0.0	1	1.3	2	6.5	1	2.0	0	0.0	1	1.3	0	0.0	1	2.1	0	0.0	1	1.0	1	0.7	1	1.0	9	1.1		
奈良県内	1	2.0	0	0.0	0	0.0	1	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	0	0.0	3	0.4		
三重県内	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
その他	3	6.2	2	2.7	1	3.2	0	0.0	2	7.4	6	7.7	0	0.0	0	0.0	2	3.9	5	5.2	0	0.0	1	1.0	22	2.7		
小 計	4	8.2	3	4.0	3	9.7	2	4.0	2	7.4	7	9.0	0	0.0	1	2.1	2	3.9	6	6.2	2	1.4	2	2.0	34	4.2		
合 計	49	100.0	75	100.0	31	100.0	51	100.0	27	100.0	78	100.0	57	100.0	48	100.0	51	100.0	96	100.0	139	100.0	105	100.0	807	100.0		
内 科	16	32.7	54	72.0	5	16.1	14	27.5	13	48.1	35	44.9	17	29.8	21	43.8	18	35.3	48	50.0	41	29.5	44	41.9	326	40.4		
小児科	33	67.3	21	28.0	26	83.9	37	72.5	14	51.9	43	55.1	40	70.2	27	56.2	33	64.7	48	50.0	98	70.5	61	58.1	481	59.6		

診療日数	5 日	8 日	4 日	5 日	5 日	7 日	5 日	7 日	6 日	8 日	5 日	5 日	70 日
1日当たりの受診者数	9.8 人	9.4 人	7.8 人	10.2 人	5.4 人	11.1 人	11.4 人	6.9 人	8.5 人	12.0 人	27.8 人	21.0 人	11.5 人

平成27年度相楽休日応急診療所受診状況表（内科）

市町村名	H27.4		H27.5		H27.6		H27.7		H27.8		H27.9		H27.10		H27.11		H27.12		H28.1		H28.2		H28.3		合 計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
木津川市	9	56.3	29	53.6	4	80.0	9	64.3	9	69.2	23	65.6	7	41.2	14	66.6	14	77.7	32	66.7	25	61.0	22	49.9	197	60.4
笠置町	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3
和東町	0	0.0	2	3.7	0	0.0	1	7.1	0	0.0	0	0.0	1	5.9	1	4.8	0	0.0	1	2.1	3	7.3	1	2.3	10	3.1
精華町	5	31.3	17	31.5	1	20.0	4	28.6	4	30.8	8	22.8	9	52.9	5	23.8	3	16.7	11	22.9	11	26.9	19	43.2	97	29.8
南山城村	0	0.0	3	5.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.4	1	2.3	6	1.8
小 計	14	87.6	51	94.4	5	100.0	14	100.0	13	100.0	33	94.2	17	100.0	20	95.2	17	94.4	44	91.7	40	97.6	43	97.7	311	95.4
京都府内	0	0.0	1	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.9	0	0.0	1	4.8	0	0.0	0	0.0	1	2.4	0	0.0	4	1.2
奈良県内	1	6.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3
三重県内	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	1	6.2	2	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	1	5.6	4	8.3	0	0.0	1	2.3	10	3.1
小 計	2	12.4	3	5.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	5.8	0	0.0	1	4.8	1	5.6	4	8.3	1	2.4	1	2.3	15	4.6
合 計	16	100.0	54	100.0	5	100.0	14	100.0	13	100.0	35	100.0	17	100.0	21	100.0	18	100.0	48	100.0	41	100.0	44	100.0	326	100.0

平成27年度相楽休日応急診療所受診状況表（小児科）

市町村名	H27.4		H27.5		H27.6		H27.7		H27.8		H27.9		H27.10		H27.11		H27.12		H28.1		H28.2		H28.3		合 計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
木津川市	21	63.6	17	81.0	18	69.3	25	67.6	10	71.4	30	69.7	30	75.0	21	77.8	26	78.8	38	79.1	72	73.5	47	77.1	355	73.8
笠置町	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2
和東町	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	4.7	1	2.5	0	0.0	1	3.0	0	0.0	5	5.1	0	0.0	9	1.9
精華町	10	30.3	2	9.5	5	19.2	9	24.3	2	14.3	6	14.0	9	22.5	6	22.2	5	15.2	8	16.6	20	20.4	12	19.7	94	19.5
南山城村	0	0.0	2	9.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6	3	0.6
小 計	31	93.9	21	100.0	23	88.5	35	94.6	12	85.7	38	88.4	40	100.0	27	100.0	32	97.0	46	95.7	97	99.0	60	98.4	462	96.0
京都府内	0	0.0	0	0.0	2	7.7	1	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.1	0	0.0	1	1.6	5	1.0
奈良県内	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0	0	0.0	2	0.4
三重県内	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	2	6.1	0	0.0	1	3.8	0	0.0	2	14.3	5	11.6	0	0.0	0	0.0	1	3.0	1	2.1	0	0.0	0	0.0	12	2.6
小 計	2	6.1	0	0.0	3	11.5	2	5.4	2	14.3	5	11.6	0	0.0	0	0.0	1	3.0	2	4.3	1	1.0	1	1.6	19	4.0
合 計	33	100.0	21	100.0	26	100.0	37	100.0	14	100.0	43	100.0	40	100.0	27	100.0	33	100.0	48	100.0	98	100.0	61	100.0	481	100.0

相楽休日応急診療所 業務報告書

診療日 (年月日)
平成27.4~28.3月分

1 診療状況

患者	患者数	807	100%	11.5 人/日
科目	内科	326	40%	
	小児科	481	60%	
性別	男	406	50%	
	女	401	50%	
年齢	0~9	379	48%	
	10~19	132	16%	
	20~39	138	17%	
	40~49	60	7%	
	50~69	64	8%	
	70~	34	4%	
時間帯	9~10	286	35%	
	10~11	233	29%	
	11~12	174	22%	
	12~13	114	14%	
市町村	木津川市	552	69%	
	笠置町	2	0%	
	和東町	19	2%	
	精華町	191	24%	
	南山城村	9	1%	
	その他	34	4%	
二次転送	京都山城総合医療センター	16	2%	
	その他	0	0%	

2 電話受付人数

972 人 (内、受診者 660 人)

平成27年度 相楽休日応急診療所疾患別患者数

項目 月	診療 日数	呼吸器 感染症	呼吸器 疾患	消化器 感染症	消化器 疾患	循環器 疾患	皮膚科	外傷	泌尿器	伝染性 ウイルス	その他	合 計
4月	5	20	0	9	0	0	3	0	1	14	2	49
5月	8	37	1	15	2	0	5	1	3	10	1	75
6月	4	18	0	7	0	0	4	0	0	1	1	31
7月	5	28	1	8	1	0	3	0	0	8	2	51
8月	5	14	0	6	0	1	2	0	0	3	1	27
9月	7	37	1	4	2	4	14	1	2	8	5	78
10月	5	31	1	8	0	0	4	0	1	10	2	57
11月	7	35	0	6	0	0	2	0	1	3	1	48
12月	6	31	0	10	0	0	1	0	0	5	4	51
1月	8	44	0	20	2	0	3	0	0	25	2	96
2月	5	27	0	12	0	0	2	0	0	94	4	139
3月	6	14	1	6	1	0	3	0	0	80	0	105
合計	71	336	5	111	8	5	46	2	8	261	25	807
割合	—	41.7%	0.6%	13.8%	1.0%	0.6%	5.7%	0.2%	1.0%	32.3%	3.1%	100.0%

病気の内容	かぜ 気管支炎	喘息	胃腸炎 腸炎	胃潰瘍	高血圧症 不整脈	蕁麻疹 皮膚炎	切創 挫創	膀胱炎 尿管結石	インフルエンザ 水痘	中耳炎 筋肉痛
-------	------------	----	-----------	-----	-------------	------------	----------	-------------	---------------	------------

相楽休日応急診療所電話受付分析結果

(平成27年4月～28年3月)

◎受診者数 807人 (うち二次転送16人 (内科9人 (うち入院2人)、小児科7人 (うち入院2人))
 ◎電話受付数 972人

<内 訳>

		人 数	割 合(%)	備 考
電話 受付 結果	1 受 診	660	66%	事前問い合わせ率 (電話受付受診者数÷受診者数) 81.8%
	2 未 受 診	55	6%	
	3 他機関紹介	268	27%	
	4 問い合わせ	12	1%	
	5 不 明	1	0%	
合 計		996	100%	

※電話受付結果の合計と電話受付数の差異は、1件の電話で複数人が受診したためです。

< 2 未受診の内訳 >

		人 数	割 合(%)	備 考
1	連絡なし	26	47%	
2	他機関受診	4	7%	
3	その他	25	46%	
合 計		55	100%	

< 3 他機関紹介の内訳 >

理 由		紹 介 先	京都山城総合 医療センター	学研都市病院	消防本部 (病院紹介)	その他・不明	小 計
1	年齢によるもの	小児科	108	3	1	0	112
		内科	38	0	1	2	41
2	設備等によるもの	点滴	8	0	0	1	9
		検査	16	0	2	2	20
		注射	0	0	0	0	0
3	受診科目によるもの	眼科	1	0	7	2	10
		耳鼻咽喉科	2	0	0	2	4
		外科	11	0	5	2	18
		整形外科	3	0	4	3	10
		歯科	0	0	1	0	1
		皮膚科	2	0	1	1	4
4	症状等によるもの (救急、重篤等) ※	便・尿がでない	1	0	0	0	1
		全身しんどく来所困難	0	0	1	0	1
		嘔吐	6	0	0	0	6
		下痢、嘔吐、腹痛、手足の痺れ	1	0	0	0	1
		3日間食事がとれない	2	0	0	0	2
		食欲なし、80才	1	0	1	0	2
		車のドアに挟まれる	0	0	1	0	1
		頭痛・手足の痺れ・熱	1	0	0	0	1
		咳	1	0	0	0	1
		嘔吐・下痢	4	0	0	0	4
		熱中症	1	0	0	0	1
		水様便・熱	1	0	0	0	1
		蜂さされ	2	0	0	0	2
		不整脈、心臓の持病あり	1	0	0	0	1
		血尿	2	0	0	0	2
		喉にできもの	0	0	1	0	1
		喉に食物が刺さる	0	0	1	0	1
		マイコプラズマ肺炎	2	0	0	0	2
		腰痛	1	0	0	0	1
		母乳飲まず元気がない	1	0	0	0	1
尿路結石	1	0	0	0	1		
胸痛、頻脈、頭首痛	1	0	0	0	1		
5	その他	3	0	0	1	4	
合 計		222	3	27	16	268	

※症状等によるものは、看護師が記載した電話受付表により区分しています。

SOURAKU



人と文化の交差点